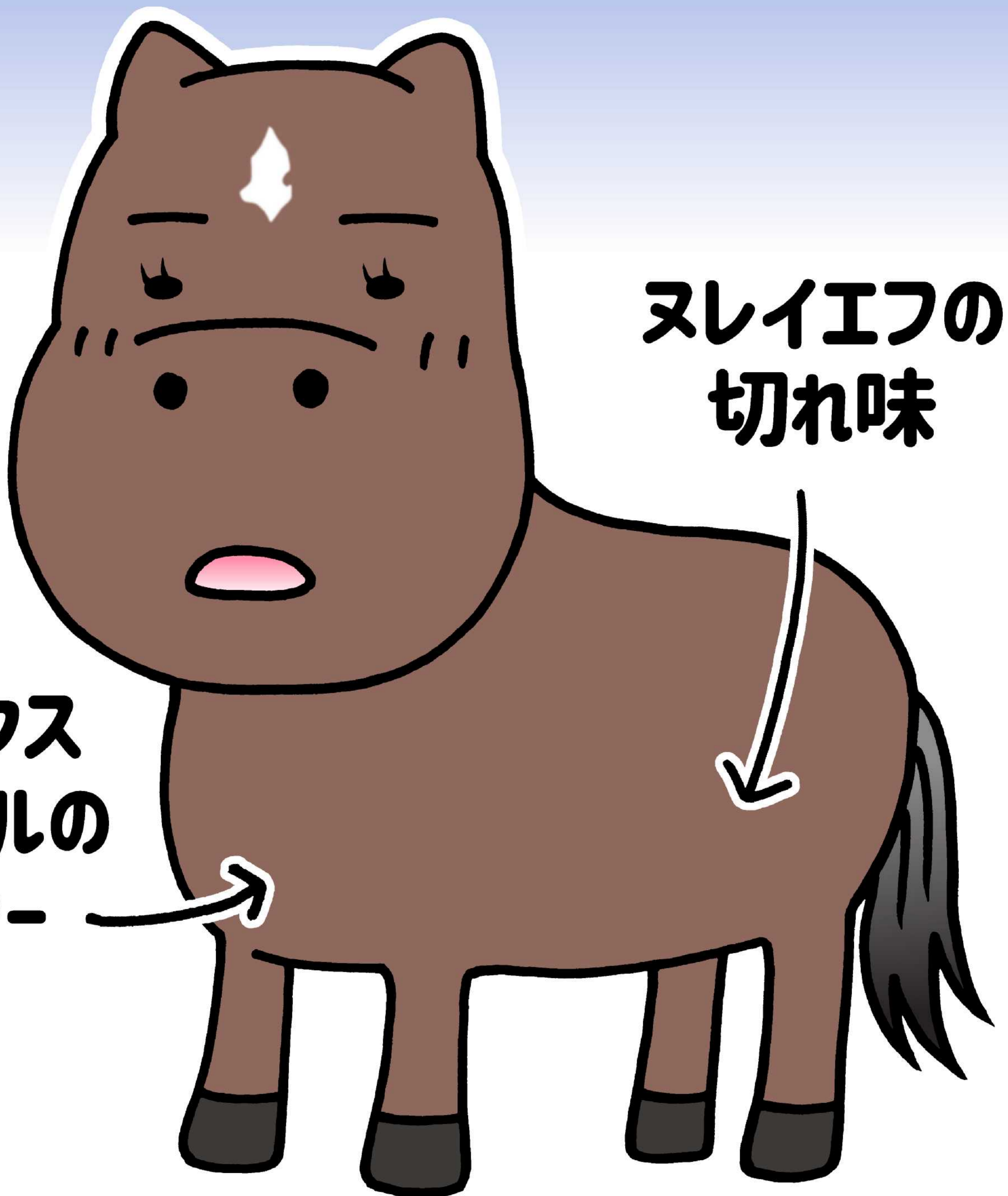


配合パズル解血新書

ロードカナロア編

文／くりがしら
画／佐藤かずあき



ヌレイエフの
切れ味

セックス
アピールの
パワー

配合パズル解血新書

配合パズル解血新書

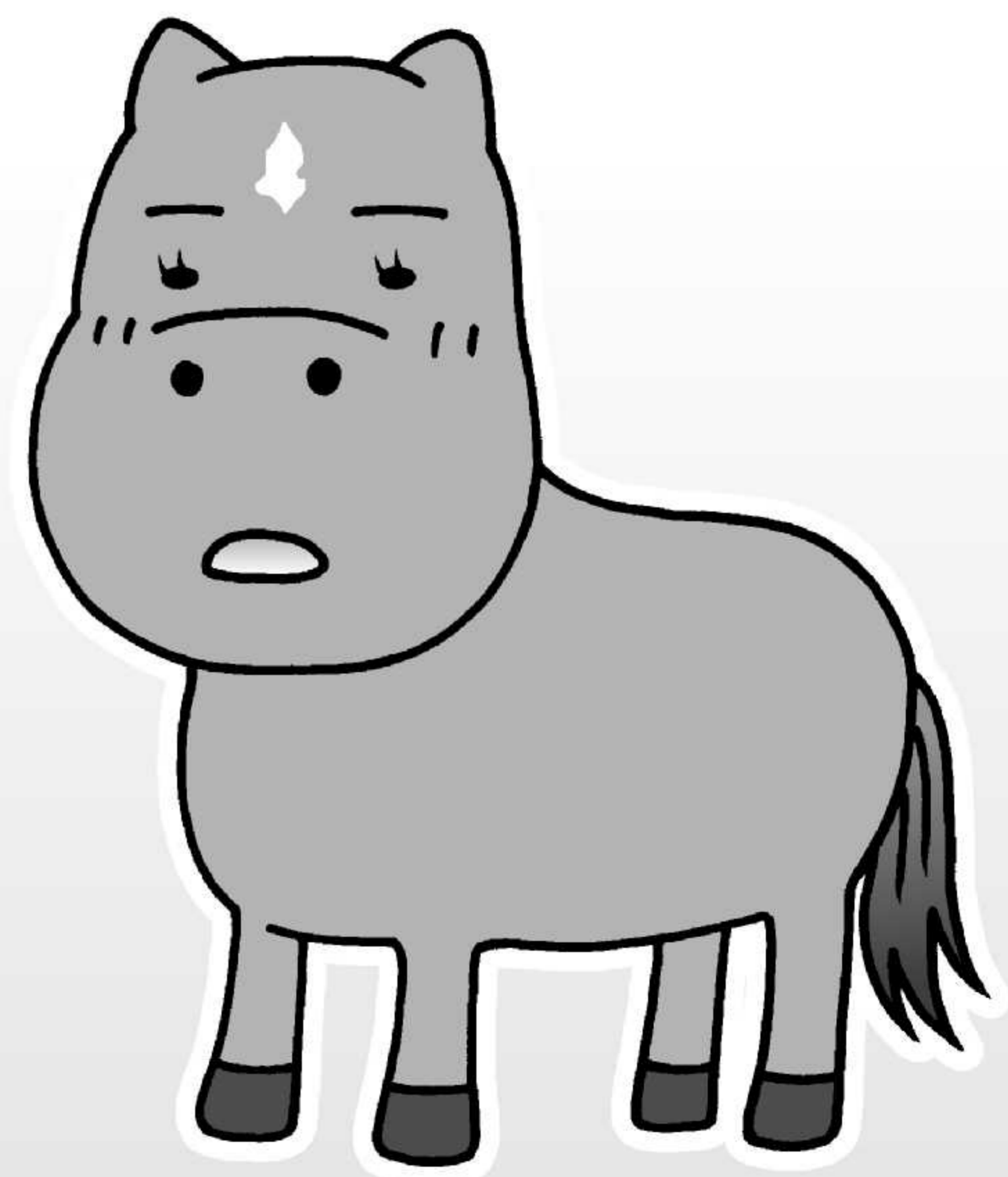
ロードカナロア編

Profile

文／くりがしら

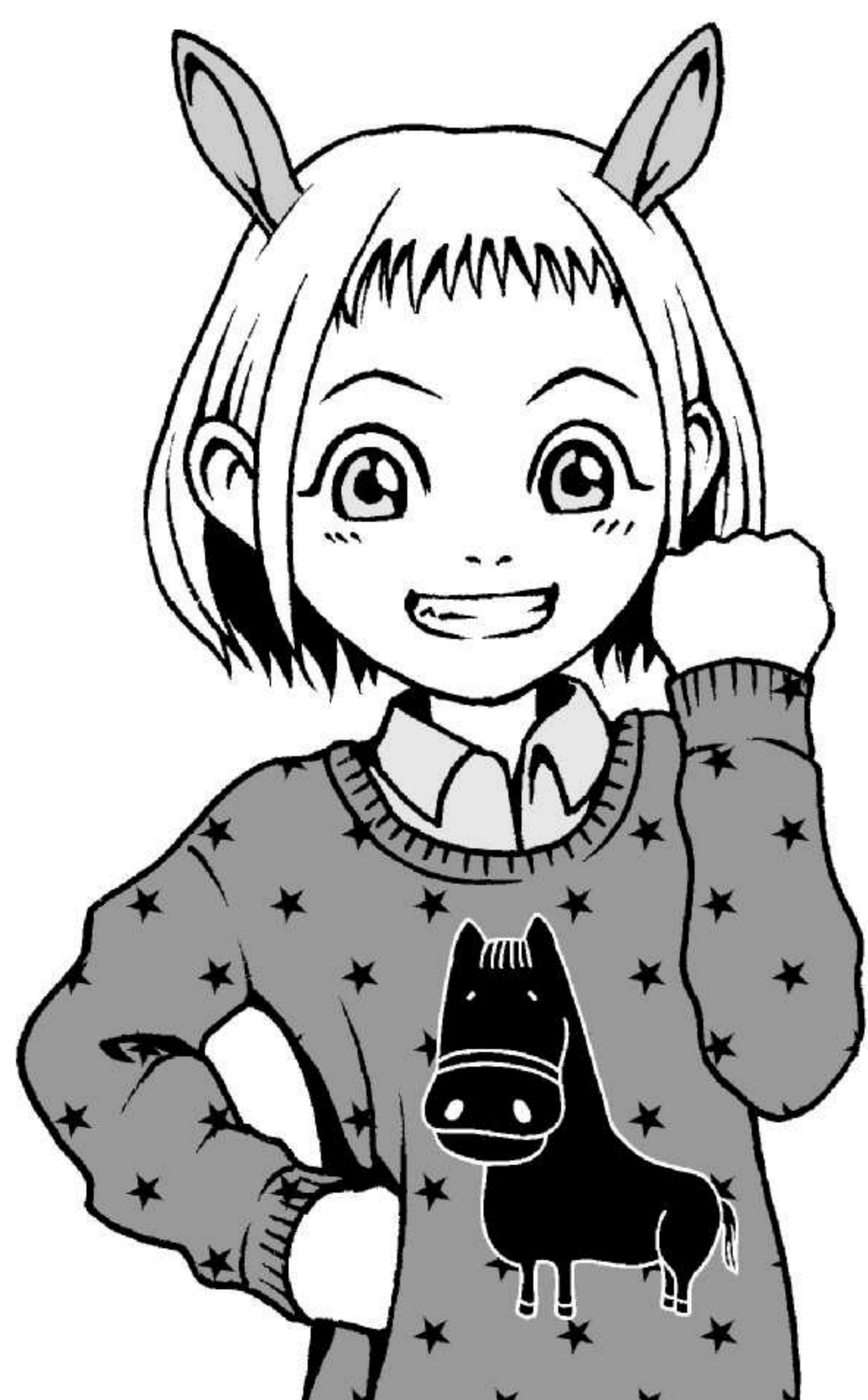
画／佐藤かずあき

2種類のペンネームを併用しているが同一人物。漫画、およびイラストレーターとしては「佐藤かずあき」、競馬関係では「くりがしら」の名を使用。血統研究家の笠雄二郎氏、栗山求氏、望田潤氏らの影響を強く受けており、2013年以降は「配合パズル」というキーワードを用いて、漫画・イラストで血統・配合論をわかりやすく解説する同人誌をAmazonにて独自刊行。口コミにより話題となり、商業誌を押し退け競馬書籍部門1位を獲得するなど、大きな反響と支持を得た。2015～17年には競馬月刊誌『サラブレ』(KADOKAWA / エンターブレイン)で漫画『QN ～厩舎ニックスリサーチ姉弟～』を連載。18年3月発売の『走る馬がわかる本』(KADOKAWA)では、「母の父」としては資質が変わる種牡馬たち」というテーマで血統論を寄稿している。これまで刊行した同人誌は、『配合パズルでアタリはわかる』シリーズ(2013～16、19～20年)、『いらすと日記』シリーズ(2018～20年)。



文中に掲載している成績データは、2018年生まれまでの世代を対象として、2021年4月13日時点の成績に基づいて集計しています。

サトミ・クリガーシェラ



ニックス田中先生



解血新書編

ロードカナロアの配合の特徴や傾向を解説します

ロードカナロア解血新書

★ロードカナロアの血統的特徴

現役時代のロードカナロアは、香港スプリントやスプリントアーズS、高松宮記念など、国内・海外あわせてGI6勝を挙げた歴史的スプリンターでした。種牡馬としてもGI9勝のアーモンドアイを筆頭に、ステルヴィオ、サートウルナーリア、ダノンスマッシュの4頭がGIを勝利。すでに16頭の重賞勝ち馬を輩出しています。

まずはロードカナロアを構成する主要な血について、簡単にチェックしていきます。

(父) キングカメハメハ

2010～11年のリーディングサイアー。スピード、パワー、柔軟性

の三拍子揃ったオールラウンダーで、どんなタイプの繁殖牝馬にもフィットする高い適応力をもちます。自身はあまり主張せず、産駒は母方の資質が表面化していることが多いです。

(母の父) ストームキャット

北米で2度のリーディングサイアーに輝く偉大な種牡馬。母の父・セクレタリアトの影響を強く受け、軽快なスピードを伝えます。日本競馬でもかなりの存在感をみせています。

(2代母父) コーモラント

「ヒズマジエスティメニューダーミンストレル」という欧州中心の構成。タフな底力が詰まった重厚な血です。

(3代母父) インリアリティ

屈強なパワーが取り柄のアメリカ血統。体質にビシッと芯を通し、非力さを解消させる役目として、多くの活

躍馬の血統内で暗躍しています。

(5代母) シリアンシー

アメリカの三冠馬・セクレタリアトの全姉。セクレタリアトはストームキャットの母の父ですから、ロードカナロアの母・レディブラッサムにはシリアンシーとセクレタリアトの姉弟が同居していることになります。

・まとめ

父のキングカメハメハは繁殖牝馬の特徴を出しやすいため、要となっておりのは母のレディブラッサムです。レディブラッサムはストームキャットとシリアンシー譲りの軽快なスピードを軸に据え、それをコーモラントによる欧州の底力と、インリアリティの北米パワーが、頑丈さと突進力をサポート。現役時代は短距離で5勝を挙げています。その母から適性を受け継いだことで、ロードカナロアという名スプリンターが誕生したのです。

★ロードカナロアの血統構成

| 父/母 | 2代 | 3代 | 4代 | 5代 |
|-------------------------|------------------------|----------------------|---------------------------------------|-----------------|
| キングカメハメハ (オールラウンダー型) | Kingmambo | Mr. Prospector | Raise a Native | Native Dancer |
| | | | | Raise You |
| | | Gold Digger | | Nashua |
| | | | | Sequence |
| | | Miesque | Nureyev | Northern Dancer |
| | | | | Special |
| | Pasadoble | | Prove Out | |
| | | | Santa Quilla | |
| | マンファス | Last Tycoon | Try My Best | Northern Dancer |
| | | | | Sex Appeal |
| | | Mill Princess | | Mill Reef |
| | | | | Irish Lass |
| | | Blakeney | | Hethersett |
| | | | | Windmill Girl |
| Pilot Bird | | | Green Dancer | |
| | | | Khazaeen | |
| レディブラッサム (短距離5勝) | Storm Cat (軽快なスピード) | Storm Bird | Northern Dancer | Nearctic |
| | | | | Natalma |
| | | South Ocean | | New Providence |
| | | | | Shining Sun |
| | | Terlingua | Secretariat (Syrian Seaの全弟) | Bold Ruler |
| | | | | Somethingroyal |
| | Crimson Saint | | Crimson Satan | |
| | | | Bolero Rose | |
| | サラトガデュー | Cormorant (欧州の底力) | His Majesty | Ribot |
| | | | | Flower Bowl |
| | | Song Sparrow | | Tudor Minstrel |
| | | | | Swoon's Tune |
| | | Super Luna | In Reality (北米のパワー) | Intentionally |
| | | | | My Dear Girl |
| Alada | | | Riva Ridge | |
| | | | Syrian Sea (Secretariatの全姉) | |



競走馬カナロアと 種牡馬カナロアの違い

★産駒の傾向

競走馬としてのロードカナロアは、13勝のうち11勝が1200mでした。しかし産駒にはマイラーや中距離馬もそれなりに存在しており、現役時代の印象とは少し違いがあります。

カナロアとともに「日本最強のスプリンター」の1頭として挙げられるサクラバクシンオーは、父としても頑固にスプリント適性を伝えていました。参考例として、この2頭の産駒の成績データを見比べてみてください（※下図を参照）。カナロアも短めの距離を主戦場としていますが、バクシンオーほど極端な傾向ではなく、もっと幅の広いマイルドな適性を伝えるようです。

★柔らかい体質

理由はいくつかありますが、ひとつは種牡馬としてのカナロアが「柔らかい体質」を強く伝えることにありそうです。短距離を全速力で駆け抜けるためには、激しい動きに耐えうる体幹の強靭さが必要になります。柔らかい体質は切れ味や瞬発力の源として大きな恩恵をもたらすものの、スプリント戦の場合は一概にプラスになるとは限りません。カナロアの血統内にはコーモラントやインリアリティなど、硬質な血がちゃんと備わっていますが、種牡馬として色濃く伝えるものはないのでしょうか。マイラーや中距離型の産駒の多くは、スタミナがあるから長いところを主戦場としているのではなく、柔らかさが強く短距離をがむしゃらに突っ走れる筋力がないため、少し距離を伸ばしてゆったり余裕をもって走りたいタイプなのです。

★ロードカナロア産駒

| 距離 | 芝成績 | | ダート成績 | |
|-------------|------|-------|-------|-------|
| | 出走数 | シェア率 | 出走数 | シェア率 |
| 1000m~1300m | 879 | 28.8% | 570 | 37.2% |
| 1400m~1600m | 1356 | 44.4% | 443 | 28.9% |
| 1700m~2000m | 733 | 24.0% | 511 | 33.4% |
| 2100m~2400m | 63 | 2.1% | 7 | 0.5% |

★サクラバクシンオー産駒

| 距離 | 芝成績 | | ダート成績 | |
|-------------|------|-------|-------|-------|
| | 出走数 | シェア率 | 出走数 | シェア率 |
| 1000m~1300m | 5968 | 65.1% | 4229 | 69.7% |
| 1400m~1600m | 2609 | 28.5% | 1050 | 17.3% |
| 1700m~2000m | 566 | 6.2% | 768 | 12.7% |
| 2100m~2400m | 13 | 0.1% | 23 | 0.4% |

サクラバクシンオー
ほど極端な適性は
伝えません



★気性面の影響

ただサクラバクシンオーも柔軟性はしっかりとっており、強靱さ一辺倒のプリンターだったわけではありません。それでいながらカナロアと傾向に差がでるのは、もうひとつの理由……、気性面が影響しているように感じます。

カナロアについて触れた記事を読むと、大人しい気性だという話をよく目にします。レースで我慢が効くのであれば、体質的に考えても無理に短距離を走らせる必要はありません。気性面の融通が、産駒の適性の幅広さに繋がっているように感じます。

★後天的な要因

現役時代のカナロアがプリンターとして功績を残すことができたのは、安田隆行厩舎の育成の賜物ではないでしょうか。スプリントGI2勝のカレンチャンを育てるなど、1200mの重賞を21勝も挙げている短距離王国。この

厩舎で鍛えられることによる後天的な要因が、ロードカナロアという競走馬を作り上げたように感じます。本来はもっと柔らかさが勝ったマイル寄りのタイプであり、種牡馬としてはその本質的な適性を伝えているのかもしれませんが。

★繁殖牝馬によって適性は変わる

もちろん相手となる繁殖牝馬の資質次第で、ガチッと引き締まった短距離馬に出ることもあれば、スタミナ豊富な中距離馬になることもあるでしょう。本書ではいろいろな血の組み合わせを取り上げながら、産駒の特徴や傾向について考察していきたいと思います。

★種牡馬としてのテーマ

ですがそのまえに、まずは柔らかさについてもう少し掘り下げることになります。ロードカナロアの柔軟性は「切れ味」を表現するための重要な要素。これを活かすことが種牡馬としてのテーマだと

言っても過言ではありません。性質や根拠などをしっかりと理解しておきたいところです。



| 安田隆行厩舎が管理する主な短距離馬 | |
|-------------------|----------------|
| トウカイミステリー | 北九州記念 |
| ダッシュアゴゴ | セントウルSなど重賞3勝 |
| カレンチャン | スプリンターズSなどGI2勝 |
| ロードカナロア | 国内・海外あわせてGI6勝 |
| モンドキャンノ | 京王杯2歳S |
| ジュエエコール | 函館スプリントSなど重賞2勝 |
| ダノンスマッシュ | 国内・海外あわせてGI2勝 |
| ダイアトニック | スワンSなど重賞2勝 |
| レッドルゼル | 根岸S |

柔らかなるの源

★セクレタリアト＝シリアンシー

先の考察でも触れましたが、ロードカナロアの母・レディブラッサムは、ストームキャットを通じて『セクレタリアト』の血をもっています。さらに牝祖の『シリアンシー』は、そのセクレタリアトの全姉。つまりレディブラッサムは「セクレタリアト＝シリアンシー」3×4の「全きようだいクロス」をもつ繁殖牝馬ということになります（※仕組みについては下段の別欄を参照）。

セクレタリアトは軽快なスピードとともに、体質の柔らかなさも与える血。レディブラッサムはシリアンシーとのきようだいクロスを用いることで、その資質を大きく増幅しています。キングカメハメハは繁殖牝馬の特徴を活かす種牝馬ですから、母方の血統内で強調され

た柔らかない体質は、子のロードカナロアにしつかりと遺伝。そして立派な個性として、孫の世代にまで受け継がれているのです。

| 父/母 | 2代 | 3代 | 4代 |
|-------------------------|---------------------------------------|-------------------------------|----------------|
| Storm Cat | Storm Bird | Northern Dancer | Nearctic |
| | | South Ocean | Natalma |
| レディブラッサム (ロードカナロアの母) | Terlingua | Secretariat (柔軟性の源) | New Providence |
| | | Crimson Saint | Shining Sun |
| | Cormorant | His Majesty | Bold Ruler |
| | | Song Sparrow | Somethingroyal |
| サラトガデュー | Super Luna | In Reality | Crimson Satan |
| | | Alada | Bolero Rose |
| | In Reality | Ribot | Flower Bowl |
| | | My Dear Girl | Tudor Minstrel |
| Alada | Riva Ridge | Swoon's Tune | |
| | Syrian Sea (Secretariatの全姉) | Intentionally | |

★全きようだいクロスとは

競走馬の生産において、能力を向上させるために近親交配を行うことは定着した手法です。特定のおなじ血をもつ種牝馬と繁殖牝馬を交配することで血を共鳴させ、その血がもつ個性や資質を子孫へ強く受け継がせることができます。これを「クロス（インブリード）」と言います。

たとえばアーモンドアイは、父と母の両方に『ヌレイエフ』が存在しており、この血がクロスによって増幅されています。父方の5代目と母方の3代目にもっており、このような場合はヌレイエフ5×3と表記します。

ロードカナロアの母・レディブラッサムは、父方の3代目にセクレタリアトの血をもち、母方の4代目にはそれと血統構成がおなじ全姉のシリアンシーをもちます。この場合も血の共鳴は起こり、直接クロスと同様の効果を発揮します。これを「全きようだいクロス」言い、レディブラッサムは「セクレタリアト＝シリアンシー」3×4と表記します。

（※笠雄一郎先生的方式をもとにしています）

★ストームキャットのクロス

柔軟性の源泉をつきとめたところで、ひとつ興味深いデータを紹介します。『ストームキャット』の血をクロスしたロードカナロア産駒に注目。詳細は下段の成績データをご覧ください。該当馬は16頭いるのですが、勝ち馬になっているのは5頭しかいません。いずれも1勝馬で、微妙な傾向となっています。

★ストームバードのクロス

今度はストームキャットの父である『ストームバード』をクロスした馬をチェックしてみます。該当馬は31頭いますが、ここからストームキャットを経由するパターンを除外して、ストームバードだけをクロスした産駒を抽出してみると……。15頭中7頭が勝ち馬で、重賞勝ち馬のダイアトニックとキングオブコージが出ています。これはむしろ好成績と言ってもいいくらいですね。ストームキャットのクロスは微妙ですが、

その父・ストームバードだけをクロスするぶんには問題なさそうですね。

★セクレタリアトのクロス

ではストームキャットの母の父『セクレタリアト』をクロスした馬はどうでしょうか。ストームキャット経由以外のセクレタリアトのクロスもちを調べてみました。勝ち馬率こそ微減程度ですが、それ以外の数字はかなり低くなっています。オープンクラスで実績を残しているのはヴェイルネビュラのみ。どうやらストームキャットのクロスが不振なのは、父方（ストームバード）ではなく、母方のこの血に理由がありそうです。前のページで書いたように、セクレタリアトはカナロアの切れ味を司る血。クロスで増幅すれば強みになりそうなものですが、現実には逆の傾向にできています。これは意外ですね。

□ 成績データ

| 牝牡共通 | 頭数 | 勝ち馬 | | 芝成績 | | ダート成績 | |
|-------------------------------|-----|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 数 | 率 | 連対率 | 1走当 | 連対率 | 1走当 |
| ロードカナロア産駒全体 | 605 | 244 | 40.3% | 22.2% | 299万円 | 19.0% | 146万円 |
| ストームキャットのクロス | 16 | 5 | 31.3% | 10.8% | 55万円 | 14.8% | 89万円 |
| ストームバードのクロス ※ストームキャット経由を除く | 15 | 7 | 46.7% | 37.2% | 565万円 | 10.5% | 51万円 |
| セクレタリアトのクロス ※ストームキャット経由を除く | 67 | 24 | 35.8% | 13.7% | 124万円 | 16.7% | 131万円 |

★柔らかすぎるとの弊害

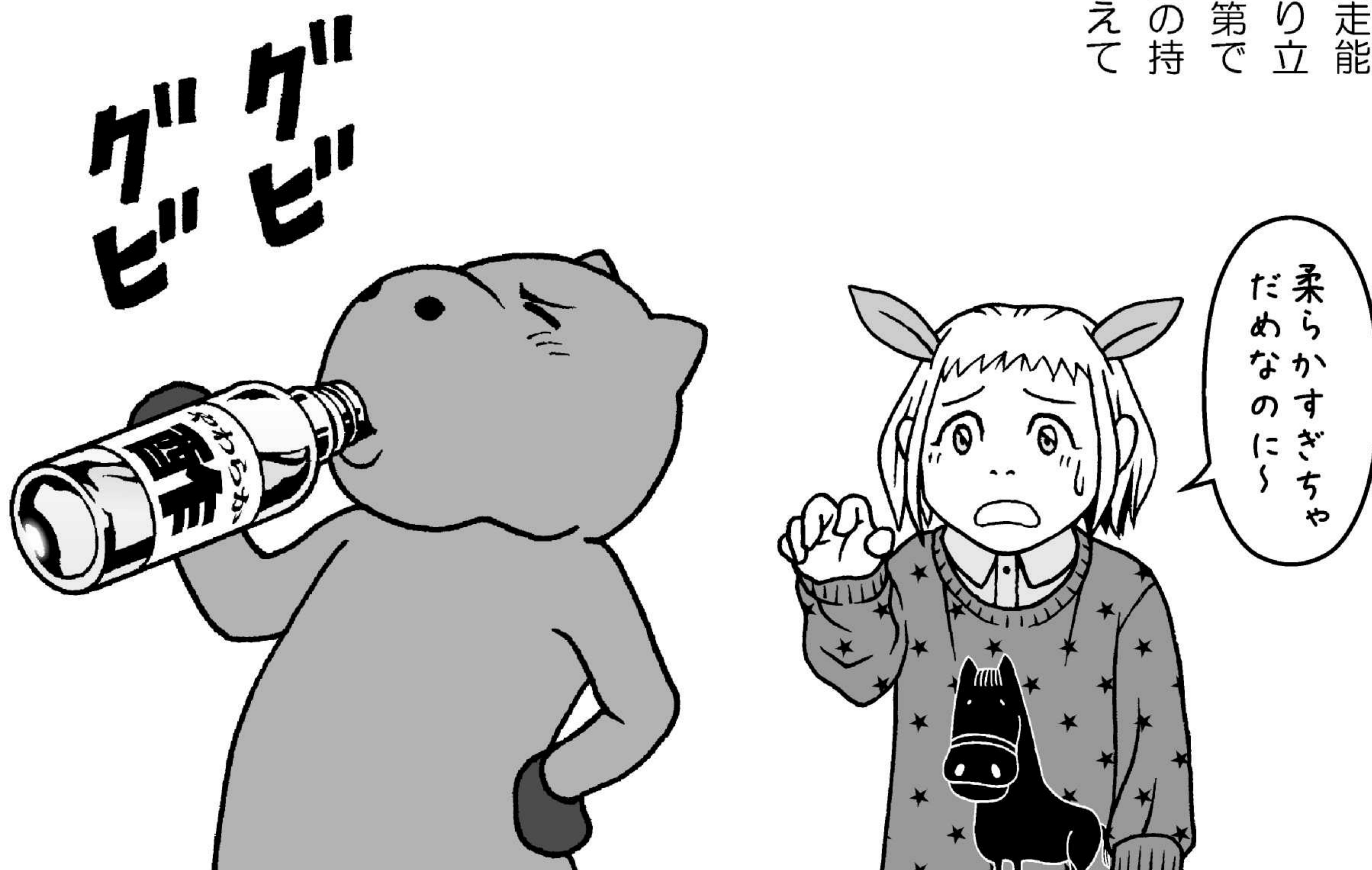
ロードカナロアはあえて強調しなくても、自然に「セクレタリアト―シリアンシー」の柔らかさを産駒に伝えます。これ以上なにかをいじる必要はありません。むしろ柔らかくしすぎるとフニャフニャになってしまいます。体幹の強さを失えば、機敏な動きができなくなるため、セクレタリアトのクロスが不振なのはその影響でしょう。

切れ味を生み出すうえで、柔らかさは必要不可欠です。しかし柔らかい体質は、素早く動かすことや、可動域いっぱいまで使いこなすことで、はじめて切れ味に昇華します。それを実現させるのは、さらなる柔らかさの強調ではありません。柔らかさを下支えするための筋力（パワー）なのです。ストームキャットはセクレタリアトの影響で軽いスピードを伝えますが、父のストームバード自体はパワーに優れたタイプ。この血だけを強調できれば土台固めになりますので、クロスした馬の成績データが悪くないの

も納得です。

柔らかさは特別な個性ですが、競走能力は柔と剛のバランスによって成り立つもの。繁殖牝馬との組み合わせ次第で恩恵として活かせることもあれば、宝の持ち腐れになることもあるのだと覚えておかなければいけません。

| 父/母 | 2代 | 3代 |
|---------------------------|-------------------------|----------------|
| Storm Bird (パワー型) | Northern Dancer | Nearctic |
| | | Natalma |
| Storm Cat (ロードカナロアの母父) | South Ocean | New Providence |
| | | Shining Sun |
| Terlingua | Secretariat (柔らかさの源) | Bold Ruler |
| | | Somethingroyal |
| | | Crimson Satan |
| | Crimson Saint | Bolero Rose |



サーゲイロードの効果

★異父兄との近親クロス

現状、セクレタリアトを直接クロスすることは効果的な仕掛けとは言えません。しかし別の手段でセクレタリアトを刺激することで、プラスに機能させる方法があります。それは『サーゲイロード』の血との組み合わせです。

サーゲイロードはセクレタリアトと4分の3同血の異父兄（※仕組みについては中段の別欄を参照）。この血との近親クロスをもつカナロア産駒の成績は悪くなく、GI馬のサートウルナリアなど7頭の重賞勝ち馬を出しています。

★サーゲイロードの特性

サーゲイロードはセクレタリアトとおなじく体質の柔らかさを伝えます。た

だ弟よりも俊敏さに長けており、より切れ味に特化したタイプ。このあたりの微妙な違いが、ロードカナロアの切れ味に深みを与えてくれるようです。白味噌に赤味噌を加えて、ひと味違った美味しい混ぜ味噌を作る感じでしょうか。下支えするための筋力補強の課題が解消されるわけではありませんが、柔らかさの増幅手段としては有効なパターンです。

★近親クロスとは

サーゲイロードとセクレタリアトはおなじ母から生まれた異父兄弟。また父方の血統構成も似ているため、全体のおよそ4分の3が同血の関係です。近親同士を組み合わせて、直接クロスに似たかたちで血を増幅させることを、本書では「近親クロス」と呼び、「セクレタリアト・サーゲイロード」のように「:」の記号を使って両者の相似性を表します。

(※笠雄二郎先生的方式をもとにしています)

| 父/母 | 2代 | 3代 | 父/母 | 2代 | 3代 | 4代 (一部のみ) |
|-----------------|--------------|--------------|-----------------|---------------|---------------|---------------|
| Bold Ruler | Nasrullah | Nearco | Turn-to | Royal Charger | Nearco | Pharos |
| | | Mumtaz Begum | | | Sun Princess | Mumtaz Begum |
| Secretariat | Miss Disco | Discovery | Sir Gaylord | Source Sucree | Admiral Drake | Craig an Eran |
| | | Outdone | | | Lavendula | Pharos |
| Something royal | Princequillo | Prince Rose | Something royal | Princequillo | Prince Rose | Rose Prince |
| | | Cosquilla | | | Cosquilla | Papyrus |
| | | Caruso | | | Caruso | Polymelian |
| | Imperatrice | Cinqupace | | Imperatrice | Cinqupace | Brown Bud |

※SecretariatとSir Gaylordは血統構成の約4分の3がおなじ異父兄弟の関係

★経由別の短評

サーゲイロードもちでも、どの血を介して補給しているのかによって効果が変わってきます。いくつかの代表的な血を取り上げ、簡単に考察します。

・コジーン経由

2代母の父にサーゲイロードをもつ血。該当馬9頭中6頭が勝ち馬。トロワゼトフル(京成杯AH)を筆頭に、4頭が複数の勝ち星を挙げています。

・ドローン経由

父がサーゲイロードです。牡駒は安定感があり、9頭中6頭が勝ち馬。レッドルゼル(根岸S)やアドマイヤハダル(若葉S)がいます。

・サーアイヴァー経由

ドローンとおなじくサーゲイロード直仔。イベリス(重賞2勝)、キング

オブコージ(目黒記念)、ジョーカナチャン(アイビスSD)などが出ています。とくに牝駒に効果が高いパターンです。後述するディープインパクトもサーアイヴァーをもつので好相性に思われがちですが、実はディープ経由はそれほどありません。

・ディープインパクト経由

ディープは母の父になると柔軟性が衰え、重厚さが強くなります。切れ味の増幅が曖昧になり、思ったほど効果は得られません。ファンタジスト(重賞2勝)を出してはいますが、父にディープをもつ繁殖牝馬は良血が多いことを考えると、もの足りないところはあてでしょう。

・ハビタット経由

サーゲイロード直仔の血統のなかでも、非力なくらい柔軟性が高すぎる血。もともと柔らかいカナロアに組み合わせるのはさすがにやりすぎでは…

…という懸念はありましたが、実際2頭がデビューして勝ち馬は6頭しかいません。そのうちの1頭がGI馬のサートウルナリアですが、この馬はスーパードルブル・シーザリオの子なので例外でしょう(笑)

※コジーン、ドローン、サーアイヴァーについては、「配合パズル編」もご参照ください

| 父/母 | 2代 | 3代 |
|-------------------------|-----------------|---------------|
| Sir Gaylord (柔らかさの源) | Turn-to | Royal Charger |
| | | Source Sucree |
| Habitat | Something royal | Princequillo |
| | | Imperatrice |
| Little Hut | Occupy | Bull Dog |
| | | Miss Bunting |
| | Savage Beauty | Challenger |
| Khara | | |

アーモンドアイは 教科書的な存在

★アーモンドアイの強さは血統で測れるのか

ロードカナロアの代表産駒であり、GI9勝の偉業を成し遂げたアーモンドアイ。以前「アーモンドアイみたいなバケモノは血統では測れないのか?」という質問をいただいたことがあります。たしかにGIをノーステッキでぶっちぎるほど次元の違う能力は、配合論を超越したところにあるでしょう。そういう意味では答えは「YES」かもしれません。

★アーモンドアイから学ぶこと

ただし、アーモンドアイの血統表からは非常に多くを学ぶことができます。本馬の母方にはセクシタリアトやサーゲイロードなどの血はあられません。つまり

ロードカナロアの柔らかさを刺激する要素がないのです。その一方で目立つのは、ヌレイエフ5×3とセックスアピール6×4のクロス。どちらも頑丈なパワーが持ち味の血で、これをクロスで大きく増幅しています。このようにアーモンドアイは、父の柔らかさには触れず、頑丈さを強調した配合です。

では実馬がパワー任せのゴツゴツとした走りをしているのかといえば、そうではありません。むしろ優れた柔軟性をもっており、それが生み出す強力な切れ味を否定する者はいないでしょう。それだけカナロアは、何もいじらなくても柔らかさを強く伝える種牡馬だということです。

またアーモンドアイの柔らかさからは非力さを感じず、豪快なフットワークとして表現されています。これはヌレイエフとセックスアピールのクロスによって、体幹をガッチリ固めたことが大きく影響しています。柔らかさを切れ味として活かすために重要なのは、パワーによる下支えだといつこの証左では

ないでしょうか。

父がいかに柔らかいか、それをどうすれば活かせるのか、ロードカナロアの配合論の真理がアーモンドアイに集約されているのです。

★教科書的な配合

アーモンドアイとおなじ配合を試みたとしても、同等の強さを作り出すことは容易ではありません。しかしながら、ロードカナロア論を正攻法で突き詰めた、もっとも教科書的な配合であることも事実です。

そう考えると、最初の質問への返答は適切ではないかもしれませんが、配合で説明できない強さはあるが、配合論にきわめて忠実な馬でもあることから、答えは「YES」でもあり、「NO」でもある。これが僕の考えです。

★アーモンドアイ

牝馬三冠など、G I 9勝

※Try My Bestを通じてSex Appeal6×3のクロスをもつ

| 父/母 | 2代 | 3代 | 4代 | 5代 (父のみ) |
|----------|-----------|---------------------------|-----------------|-----------------------------------|
| ロードカナロア | キングカメハメハ | Kingmambo | Mr. Prospector | Raise a Native |
| | | マンファス | Miesque | Nureyev (パワー血統) |
| | | | Last Tycoon | Try My Best (母がSex Appeal) |
| | | Pilot Bird | Blakeney | |
| | レディブラッサム | Storm Cat | Storm Bird | Northern Dancer |
| | | サラトガデビュー | Terlingua | Secretariat |
| | | | Cormorant | His Majesty |
| | | | Super Luna | In Reality |
| フサイチパンドラ | サンデーサイレンス | Halo | Hail to Reason | Turn-to |
| | | Wishing Well | Cosmah | Cosmic Bomb |
| | | | Understanding | Promised Land |
| | | Mountain Flower | Montparnasse | |
| | ロッタレース | Nureyev (パワー血統) | Northern Dancer | Nearctic |
| | | Sex Appeal (パワー血統) | Special | Forli |
| | | | Buckpasser | Tom Fool |
| | | | Best in Show | Traffic Judge |



ヌレイエフの増幅

★特別な恩恵をもたらす血

カナロアの体幹を引き締め、アーモンドアイの能力に大きく寄与している『ヌレイエフ』。実はこのクロスをもつ活躍馬はアーモンドアイだけではありませぬ。レッドルゼル(根岸S)やジョーカナチャン(アイビスSD)、エイシンデネブ(オパールS2着)、ルガルカルム(アネモネス)なども出ています。

また直接クロスだけでなく、ヌレイエフと血統構成が4分の3一緒のおじにあたる『サドラーズウェルズ』や、『フェアリーキング』を母方からもっており、近親クロスを作るパターンにも注目。前者にはサートウルナリア(GI2勝)やキングオブコージ(目黒記念)が、後者からはステルヴィオ(マイルCS)、ミッキーワイルド(霜月S)が出ていま

す。どつやらロードカナロアにおいてヌレイエフを増幅することは、柔と剛のバランスを整える以上の、特別な影響をもっているようです。

★個別パターンの短評

ここからはいくつかの増幅例を取り上げ、簡単に考察します。

・ヌレイエフの直接クロス

前述のとおり、アーモンドアイ、レッドルゼル、ジョーカナチャン、エイシンデネブ、ルガルカルムなどの活躍馬がいます。パワーを伝える血ではありませんが、それを長く維持させる持続力にも長けているため、イメージとしては「重厚で力強い切れ味」という表現のほうに近いかもしれません。アーモンドアイの豪快なフットワークは、まさにヌレイエフ的といえるでしょう。直接クロスではこの資質を大きく引き出す効果が期待できます。活

躍馬のほとんどが牝駒であることは覚えておきたいところです。

・サドラーズウェルズとの近親クロス

ヌレイエフのおじにあたります。母の父にボールドリーズンを挟んでいることがヌレイエフとの違いで、それ以外の4分の3はおなじ構成。この血を用いて近親クロスをすることも、ヌレイエフの資質を増幅することができます。

ヌレイエフのような持続力(重厚な切れ味)はなく、そのぶんパワーとスタミナが濃いタイプです。そのためヌレイエフを直接クロスするパターンと比べると、もっと重々しいスタミナが発現しやすくなります。ロードカナロア牡駒で2400mを超える重賞を勝っている馬は、サートウルナリア(神戸新聞杯)とキングオブコージ(目黒記念)の2頭がいますが、どちらもこの血をもっているのは興味深い点でしょう。

ただ、重々しさがカナロア本来の切れ味を打ち消してしまうこともあり、実は相性自体はさほど目立ちません。

・フェアリーキングとの近親クロス

ヌレイエフのおじであり、サドラーズウェルズと同血の全弟です。こちらはサドラーとは違い、軽量級ボクサーのような機敏さをもっています。瞬発的なパワーで加速力やギアチェンジ能力を向上させることができるため、スピードにも影響を与えます。

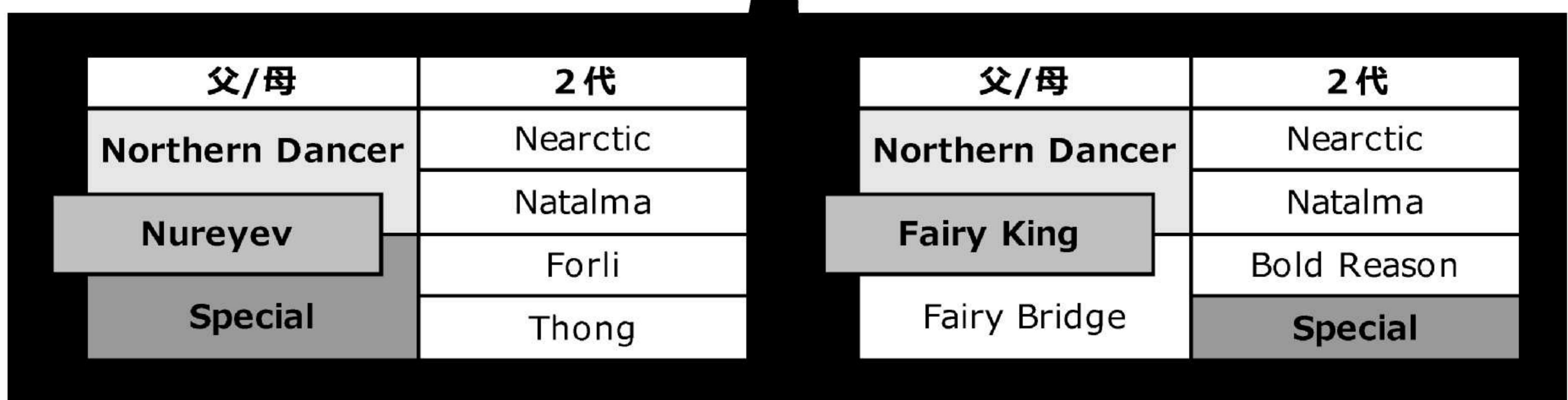
牡駒はステルヴィオやミッキーフイルドなどを出して実績を残しています。一方、牝駒は2勝馬が1頭いるだけで、目立った成績は残していません。性別によって相性の良さは変わるようです。

※ヌレイエフ、フェアリーキングについては、「配合パズル編」もご参照ください

★ステルヴィオ

G IマイルCS、G IIスプリングSなど

| 父/母 | 2代 | 3代 | 4代 | 5代 (父のみ) |
|---------|----------|---------------------------------|-----------------|---------------------------------|
| ロードカナロア | キングカメハメハ | Kingmambo | Mr. Prospector | Raise a Native |
| | | | Miesque | Nureyev (≒Fairy King) |
| | | マンファス | Last Tycoon | Try My Best |
| | | | Pilot Bird | Blakeney |
| | レディブラッサム | Storm Cat | Storm Bird | Northern Dancer |
| | | | Terlingua | Secretariat |
| | | サラトガデュー | Cormorant | His Majesty |
| | | | Super Luna | In Reality |
| ラルケット | ファルブラヴ | Fairy King (≒Nureyev) | Northern Dancer | Nearctic |
| | | | Fairy Bridge | Bold Reason |
| | | Gift of the Night | Slewpy | Seattle Slew |
| | | | Little Nana | Lithiot |
| | アズサユミ | サンデーサイレンス | Halo | Hail to Reason |
| | | | Wishing Well | Understanding |
| | | ファーストクラス | トウショウボーイ | テスコボーイ |
| | | | スイートコンコルド | パーソロン |



※NureyevとFairy Kingは血統構成が4分の3同血の近親 (Fairy Kingの全兄Sadler's Wellsもおなじ)

ヌレイエフをクロスした 牝駒がしていないこと

★ヌレイエフをクロスした牝駒の 共通点

アーモンドアイをはじめとする、ヌレイエフを直接クロスしたロードカナロア牝駒の活躍馬たち。じつは血統表をみると、ひとつの共通点があることがわかります。それは「ミスタープロスペクターの血をクロスしていない」ということです。

ヌレイエフをクロスしたカナロア牝駒のうち、オープンクラスで実績がある馬はみな、ミスタープロスペクターのクロスをもちません。逆にミスプロを同時にクロスしている馬は、ダートで2勝を挙げた馬が2頭いるだけ。かなり大きな差が出ています。これは一体どういうことなのでしょうか。

★ミスプロのクロスが及ぼす影響

おなじヌレイエフのクロスもちなのに、ミスプロのクロスを併用するかどうかで、ここまで違いがあらわれる理由。それはおそらく、ミスプロを絡めることが「キングマンボの増幅」に繋がるからでしょう。キングマンボは父ミスタープロスペクター×母の父ヌレイエフという構成。つまり両方の血を同時にクロスすると、キングマンボの包括的な増幅へと変わってしまうのです。

★ヌレイエフとキングマンボの違い

ヌレイエフはパワーとともに持続力を兼備しており、重厚な切れ味を伝えます。一方、そのヌレイエフを母の父にもつキングマンボは、パワーを伝える点こそ共通するものの、父のミスプロからアメリカ血統らしい淡泊なスピードも受け継いでいます。その影響でヌレイエフの持続力の要素は薄れ、突進的なパワー・スピード色が濃くなっています。

★カナロア牝駒が求める資質

このことから考えるに、ロードカナロア牝駒がヌレイエフの補強で求めているのは、持続的な切れ味なのでしょう。ヌレイエフだけをクロスして、それを引き出すことができれば大きな恩恵となる。しかしミスプロを同時にクロスして、キングマンボの増幅にすり替えてしまうと、欲しかったヌレイエフの要素が薄れてしまい効果半減。このような作用がミスプロの有無によって起こっているようです。



セックスアピールが 男たちを硬くする

★第二のパワー源

アーモンドアイがヌレイエフとともにクロスしている『セックスアピール』。頑丈さに長けた血で、カチコチに硬くさせる効果があります（ドトネタ、笑）。

セックスアピールはパワー血統のバックパサーを父にもち、ウォーアドミラル3×4、ラトロワンヌ4×5によってその資質を増幅しています。ほかにもアリバイのような頑丈な血を含んでおり、パワーの純度でいえばヌレイエフより上でしょう。第二のパワー源としてアーモンドアイに大きく関わる要素だけに、詳しく掘り下げることにします。この血を刺激するパターンには、直接クロス以外にもいくつかの例があります。それらを紹介しつつ、簡単に考察していきましょう。

| 父/母 | 2代 | 3代 | 4代 | 5代 | |
|--------------|-------------|---------------|---------------|-----------------|----------------|
| Buckpasser | Tom Fool | Menow | Pharamond | Phalaris | |
| | | | Alcibiades | Selene | |
| | | Gaga | Bull Dog | Supremus | |
| | | | Alpoise | Regal Roman | |
| | | | | Teddy | |
| | Sex Appeal | Busanda | War Admiral | Man o'War | Plucky Liege |
| | | | | Brushup | Equipoise |
| | | | Businesslike | Blue Larkspur | Laughing Queen |
| | | | | La Troienne | Fair Play |
| | | | | | Mahubah |
| Best in Show | | Traffic Judge | Alibhai | Hyperion | Sweep |
| | | | | Teresina | Annette K. |
| | | | Traffic Court | Discovery | Black Servant |
| | | | | Traffic | Blossom Time |
| | | | | | Teddy |
| | Stolen Hour | Mr. Busher | War Admiral | Helene de Troie | |
| | | | Baby League | Gainsborough | |
| | | Late Date | Hourless | Selene | |
| | | | | Tracery | |
| | | | | Blue Tit | |

War Admiral3×4、La Troienne4×5に加え、Alibhaiをもつなどパワーがたっぷり詰まっている

・セックスアピールの直接クロス

17頭中9頭が勝ち馬。アーモンドアイのほかにヴァルディゼール(シンザン記念)が出ています。この2頭はセックスアピール直牝系の子孫であり、ボトムライン上でクロスしているのが特徴です。

・トリアルゴとのニアリークロス

トリアルゴはシンボリクリスエスの祖母として広まっている血。「ウォーアドミラル、ラトロワヌ、アリバイ」の三つを併せもつなどセックスアピールと共通点が多く、ニアリークロスで繋がります。(※仕組みについては下段を参照)

頑丈さを大きく強化するうえ、パワー型のシンボリクリスエス経由が主となるため、影響は顕著に表れます。硬さが強すぎるためか、牝駒の活躍馬はいません。一方で牡駒は10頭中8頭が勝ち馬。レッドガラン(大阪城S)、ダノンスプレnder(ポルックスS)、

ソルドラード(3勝)が出ており、相性は特筆すべきものがあります。

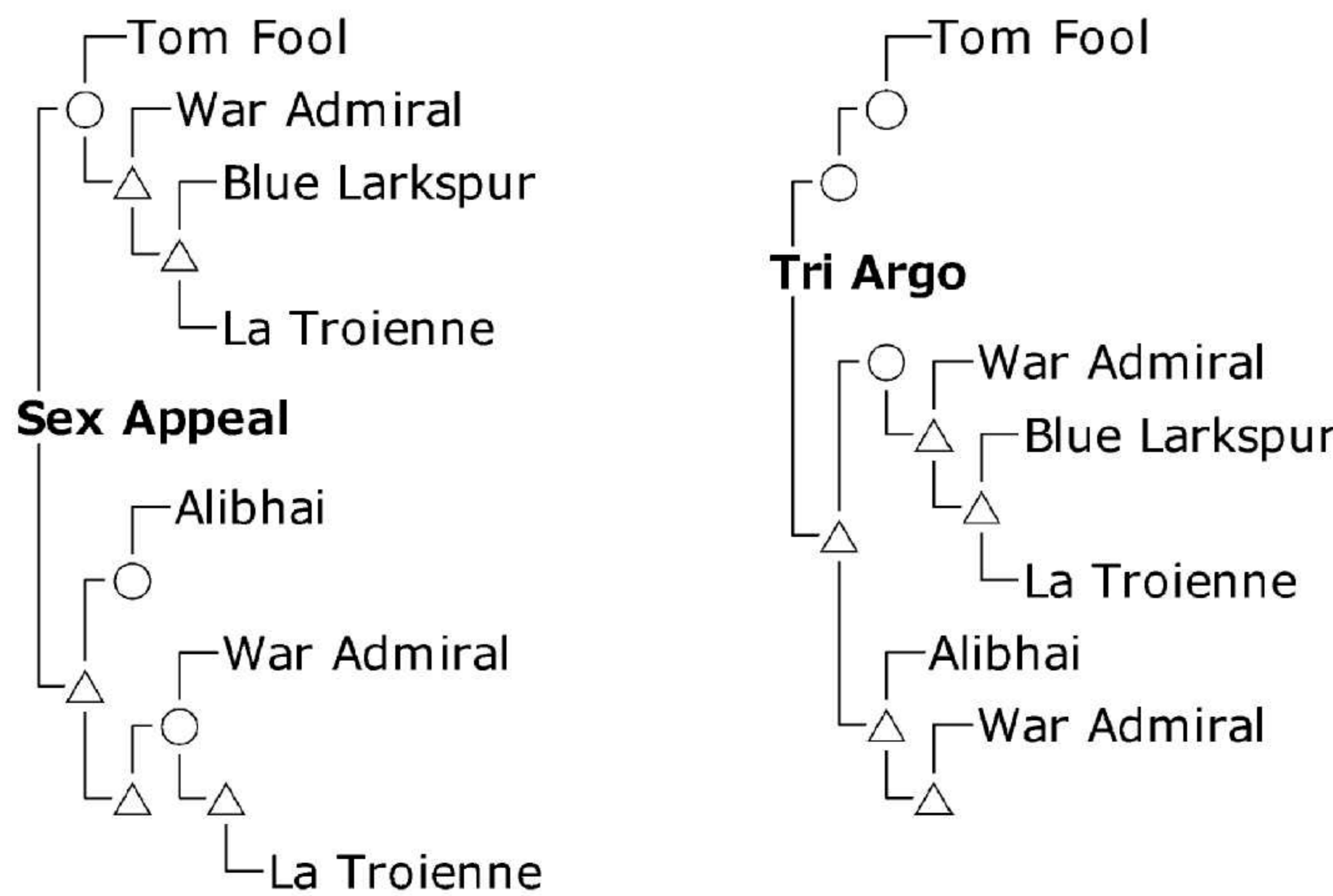
★ニアリークロスとは

血統構成に共通点が多い2つの血を組み合わせることで資質を共鳴させ、クロスに近いかたちで増幅させることを、本書では「ニアリークロス」と呼び、「 \cdot 」の記号を使って相似性を表します。全きょうだいクロスや、近親クロスとの違いは、おなじ牝系出身同士の組み合わせではない点です。

ロードカナロアがもつセックスアピールと、シンボリクリスエスの祖母のトリアルゴは血統構成が良く似た相似な関係。つまりカナロア×母の父ボリクリのレッドガランは、「セックスアピール \cdot トリアルゴ」6×4のニアリークロスもちということになります。

(※笠雄二郎先生的方式をもとにしています)

セックスアピールとトリアルゴの共通点をまとめた簡易血統表



・アイパスとのニアリークロス

マイニングの母として有名。日本ではゼンノロブロイを介している場合が多いです。セックスアピールとの主な共通点は、父がバックパサーであること、ウォーアドミラルとラトロワンヌをクロスしていること、アリバイをもつことなど。相似な関係と断言はいいでしょう。

牝駒の実績はなく、効果は限定的。牝駒はゴールドギア（4勝）、レッドアルマーダ（3勝）が出ており、今後大物を出す可能性はありそうです。

・マイビューパースとの組み合わせ

ハーツクライ、ミッキークイーン、ラッキークイーン、ノンコノユメ、アエロリットなどの牝祖として、一大牝系を築いた名血。セックスアピールとの共通点はブサンダ（ウォーアドミラル+ラトロワンヌ）の血をもつくらいしかありませんが、上質なパワーが凝縮されており、セックスアピールと

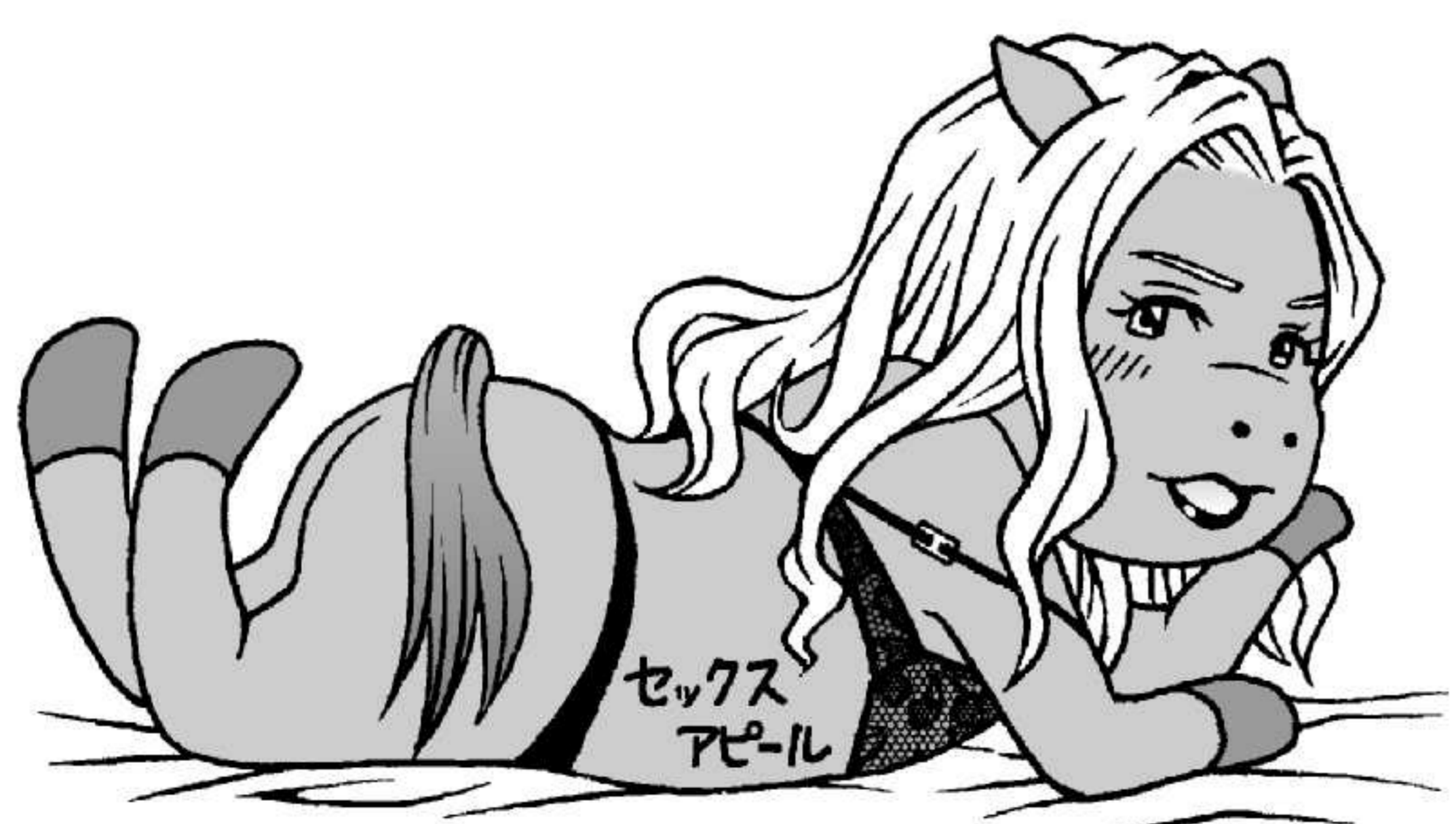
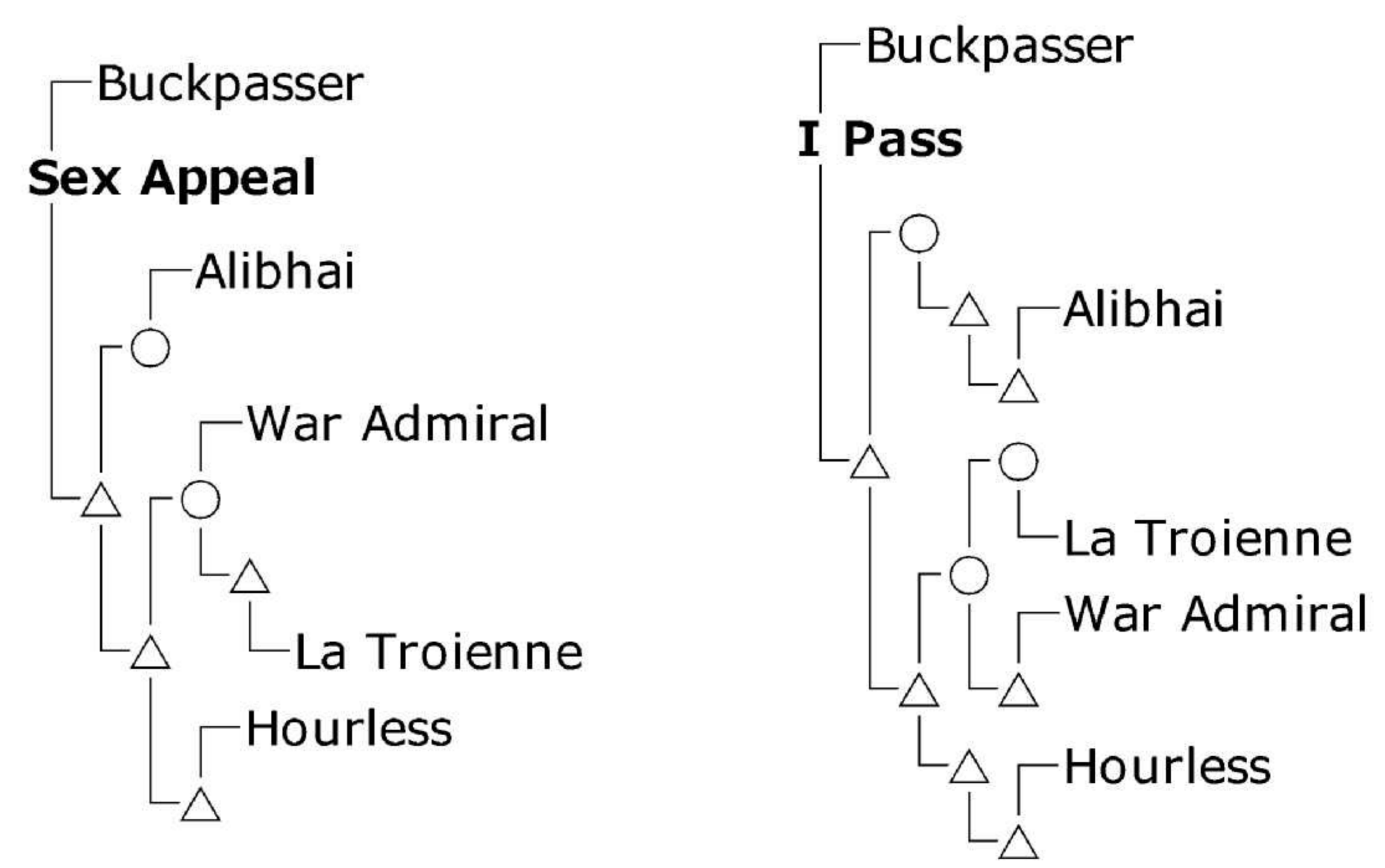
同調する性質を持っています。

牝駒は12頭中8頭が勝ち馬。ケイデンスコール（NHKマイルC2着）、ヴァルディゼール、バーナードループ（兵庫CS）、ヴェイルネビュラ（ジュニアC）が出ています。牝駒の勝ち馬は10頭中3頭と安定しませんが、トロワゼトワル（京成杯AH）やドナウデルタ（ポートアイランドS）を出すなど実績は残しています。

こう見ると、セックスアピールの増幅はアーモンドアイこそ出ているものの、基本的に牝駒には不向きな印象がありますね。先の考察で、アーモンドアイは配合論にきわめて忠実な馬だと書きましたが、撤回したほうがいいのかな(笑)

※「配合パズル編」のシンボリクリスエス、ハーツクライもあわせてご参照ください

セックスアピールとアイパスの共通点をまとめた簡易血統表



コーモラントとシャーペンアップの同調

★コーモラントの特徴

ロードカナロアの2代母の父である『コーモラント』。この血は「ヒズマジエスティ×テューダーミンストレル」という、欧州の重厚な資質を中心に構成されています。パワーと底力に秀でた存在で、ロードカナロアの体幹の強さを支える影の立役者です。

種牡馬カナロア視点で見た場合、おなじパワー血統のヌレイエフ、セックスアピールは配合上の主役として活用されています。それに比べるとコーモラントはあまり目立たず、表舞台に立つことは多くありません。

★シャーペンアップとの同調

そんななか、コーモラントをひときわ

輝かせるパターンがひとつあります。それは『シャーペンアップ』の血を組み合わせる方法です。

コーモラントとシャーペンアップは近親関係ではなく、ニアリークロスなどでわかりやすく脈絡しているわけでもありません。ただし、以下のように共通する点がいくつかあり、それを接点にして繋がっています。

・欧血中心のパワー血統

前述のようにコーモラントは欧州の重厚な構成をしていますが、シャーペンアップも同様に欧州のパワー血統が中心です。

・テューダーミンストレル内包

コーモラントとシャーペンアップはどちらも血統内にテューダーミンストレルをもっています。強靱なパワーを源泉とする大きな影響力をもつ血で、その資質を受け継ぐ仲間同士といえます。

・ハイペリオンのクロスもち

コーモラントはハイペリオン4×4のクロスをもち、シャーペンアップもまた5×3になっています。タフな欧血をクロスによって増幅していることも一緒です。

このように両者は血統構成に共通点が多く、伝える資質も似ています。そのため同調しやすい関係なのです。

★性別によって効果が違う

ロードカナロア（コーモラント）とシャーペンアップの組み合わせは、牡駒か牝駒かで効果が変わります。結構大きな違いですので覚えておきましょう。

・牡駒の場合

該当馬17頭中10頭が勝ち馬。好相性と言ってもいいかもしれません。興味深いのは、カナロア産駒にしては長めの距離を得意とするタイプが多

い点です。レッドサイオンは4勝のうち3勝が1800m以上。レッドアルマーダも3勝すべて1800m以上。ニューポートに至っては2200mで3勝を挙げています。コーモラントの重厚さがスタミナとして発現しやすいのでしよう。

・牝駒の場合

勝ち馬は27頭中11頭と目立たず。恩恵という点では牡駒限定と捉えたほうがいいかもしれません。活躍馬はアイビスSDの勝ち馬・シヨーカーナチャンや、オパールS2着のエイシンデネブ、1200mで4勝を挙げるアスタールビーなど生粋のスプリンターばかり。適性に関しては牡駒とは正反対の傾向が出ています。

シャープンアップは現役時代にスプリントGI・ミドルパークSを勝ったスピード型。この血に似た短距離型に出たほうが、能力を発揮しやすいようです。

- ① 欧州のパワー型
- ② テューダーミンストレル内包
- ③ ハイペリオンのクロスもち

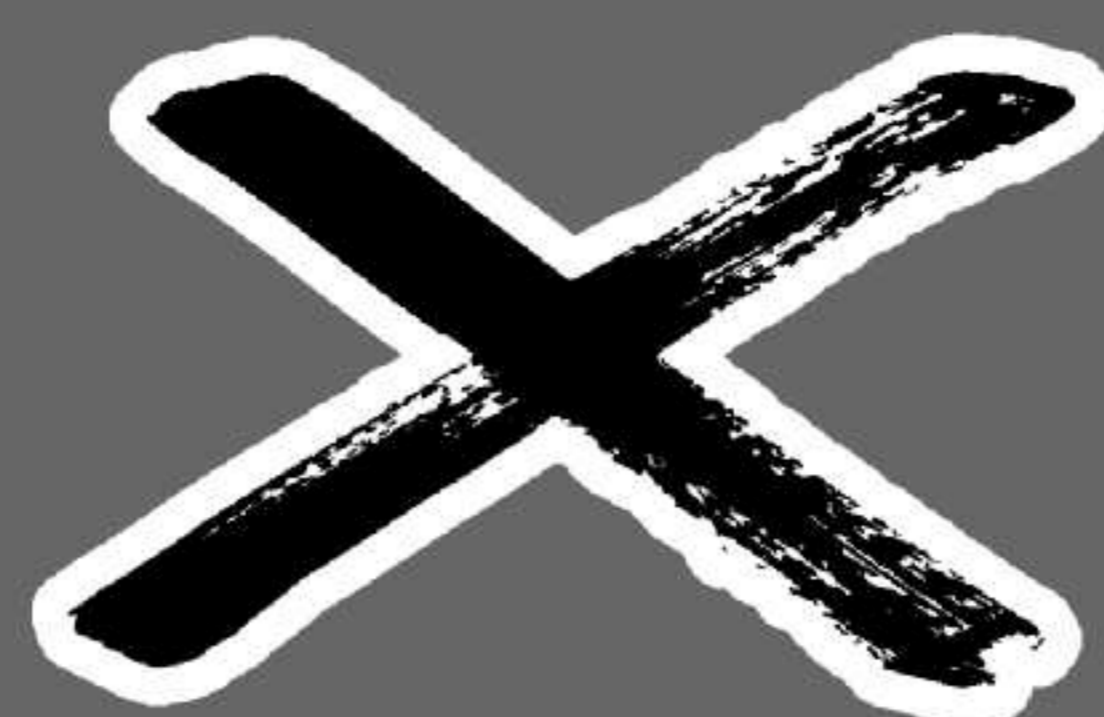
| 父/母 | 2代 | 3代 | 4代 |
|--------------|----------------|-------------|-----------------|
| His Majesty | Ribot | Tenerani | Bellini |
| | | Romanella | El Greco |
| Cormorant | Flower Bowl | Alibhai | Hyperion |
| | | Flower Bed | Beau Pere |
| Song Sparrow | Tudor Minstrel | Owen Tudor | Hyperion |
| | | Sansonnet | Sansovino |
| | | Swoon's Son | The Doge |
| | Swoon's Tune | Recess | Count Fleet |

| 父/母 | 2代 | 3代 | 4代 | 5代 (父のみ) |
|------------|----------------|-----------------------|--------------|-----------------|
| Atan | Native Dancer | Polynesian | Unbreakable | Sickle |
| | | | Black Polly | Polymelian |
| | | Geisha | Discovery | Display |
| | | | Miyako | John P.Grier |
| Sharpen Up | Mixed Marriage | Tudor Minstrel | Owen Tudor | Hyperion |
| | | | Sansonnet | Sansovino |
| | | Persian Maid | Tehran | Bois Roussel |
| | | | Aroma | Fairway |
| Rocchetta | Rockefella | Hyperion | Gainsborough | Bayardo |
| | | | Selene | Chaucer |
| | | Rockfel | Felstead | Spion Kop |
| | | | Rockliffe | Santorb |
| Rocchetta | Chambiges | Majano | Deiri | Aethelstan |
| | | | Madgi Moto | Ksar |
| | | Chanterelle | Gris Perle | Brabant |
| | | | Shah Bibi | Pharos |

配合パズル編

ロードカナロアと好相性の血の組み合わせ（ニックス）を紹介します

ロードカナロア



牡駒・牝駒
共通のニックス

Cozzene

ロードカナロアの柔軟性を増幅して活かす場合、ストームキャットの母の父・セクレタリアトにサーゲイロードの血を組み合わせて、近親クロスを発生させることが有効です。

そのなかでもとくに効果的なのが、『コジーン』の血を経由してサーゲイロードをもってくるパターン。該当馬はわずか9頭しかいませんが、そのうちの6頭が勝ち馬。重賞馬のトロワゼトワルを筆頭に、4頭が複数の勝ち星を挙げています。余談ですが、オーストラリアのGI・ブルーダイヤモンドSを勝ったタガロアもこのニックスをもっていますね。

「セクレタリアト・サーゲイロード」は柔らかさを強く刺激する仕掛けですが、コジーンの血統内には、父方のレリックや3代母のブルーカヌーなど、パワーに秀でた血も備わっています。このおかげでただ柔らかいだけでなく、適度に芯の通った切れ味として表現されることが好相性の秘訣です。

それでも体質が緩くでやすい傾向はあり、素質が開花するのには時間がかかります。

ます。複数勝利している4頭もみな、2勝目を挙げたのは3歳春が終わってから。POGで狙うのであれば注意が必要です。

【主な活躍馬】

トロワゼトワル (GⅢ京成杯AH)
サトノウィザード (4勝)
シトラスノート (3勝)

※該当馬が9頭しかいないため
成績データは割愛します

★トロワゼトワル

GⅢ京成杯AHなど

| 父/母 | 2代 | 3代 | 4代(父のみ) |
|----------|----------|---------------|----------------|
| ロードカナロア | キングカメハメハ | Kingmambo | Mr. Prospector |
| | | マンファス | Last Tycoon |
| | レディブラッサム | Storm Cat | Storm Bird |
| | | サラトガデュー | Cormorant |
| セコンドピアット | ハーツクライ | サンデーサイレンス | Halo |
| | | アイリッシュダンス | トニービン |
| | エービーヌードル | Alphabet Soup | Cozzene |
| | | Rasant | Assert |

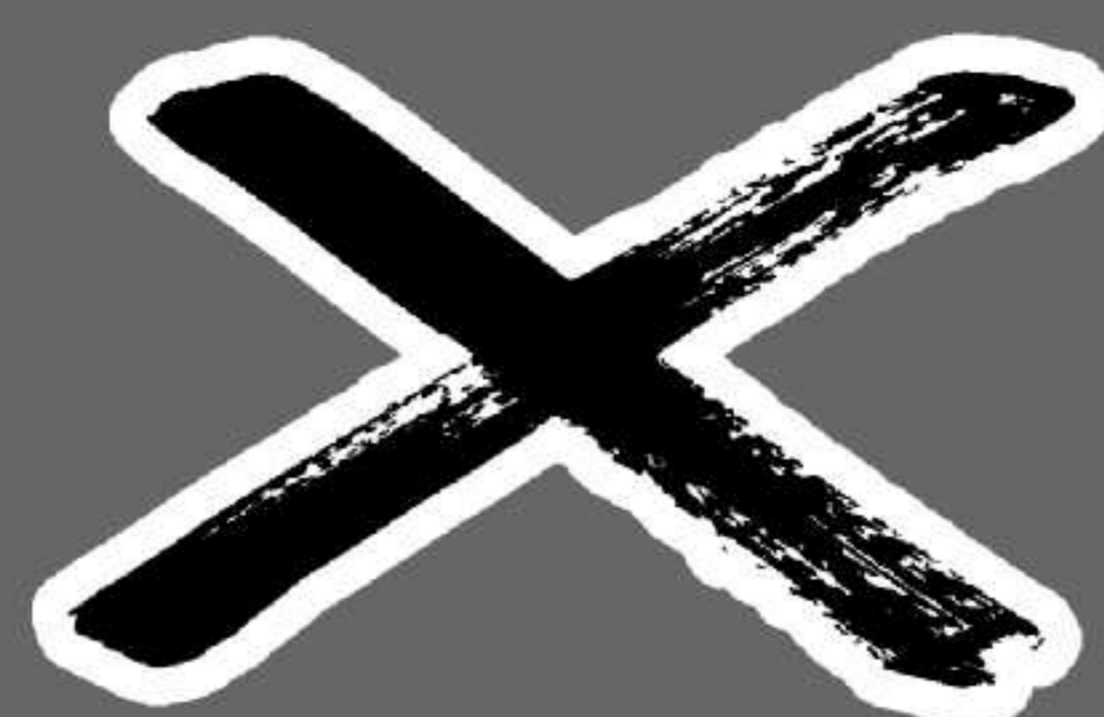
| 父/母 | 2代 | 3代 | 4代(父のみ) |
|-----------------|-------------|----------------------------|--------------------------|
| Caro | Fortino | Grey Sovereign | Nasrullah |
| | | Ranavalo | Relic (パワーの源) |
| Cozzene | Chambord | Chamossaire | Precipitation |
| | | Life Hill | Solario |
| | Prince John | Princequillo | Prince Rose |
| Ride the Trails | Wildwook | Not Afraid | Count Fleet |
| | | Sir Gaylord (柔軟性の源) | Turn-to |
| | | Blue Canoe | Jet Pilot (パワーの源) |



| コジーンをもつ2歳馬 | | |
|------------|---------------|------------|
| ブロードストリート | マネーキャントバイミーラヴ | ミスイヴァノヴィック |
| ロイヤルストリート | | |

※母名で表記しています

ロードカナロア



牡駒・牝駒
共通のニックス

Drone

サーゲイロードもちのなかでは『ドローン』経由もオススメです。該当する23頭のうち14頭が勝ち馬。とくに牡駒は上級馬が多く安定感があります。

この組み合わせは性別によって傾向が変わってきます。牡駒の収得賞金上位をみると、レッドルゼル、カタナ、スピリットワンベル、ホッコーアカツキなどダーツ馬が多いのが特徴。勝ち星の内訳は、芝5勝、ダート18勝と極端な差が出ています。柔らかさを増幅する仕掛けなので、ダート馬になる姿がイメージしづらい意外なパターンかもしれませんね。ちなみにカナロアの父であるキングカメハメハもこの血と相性が良く、牡駒の活躍馬はホッコータルマエ、センチュリオン、トウショウフリースク、ハヤヤッコとやはりダート馬ばかりです。

一方、牝馬が挙げた勝ち星は芝14勝、ダート2勝。柔らかさをちゃんと芝で活かすようになっていきます。一口馬主なら牡馬、POGなら牝馬が狙い目でしょうか。

□ 成績データ

| 牡牝共通 | 頭数 | 勝ち馬 | | 芝成績 | | ダート成績 | |
|-------------|-----|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 数 | 率 | 連対率 | 1走当 | 連対率 | 1走当 |
| ロードカナロア産駒全体 | 605 | 244 | 40.3% | 22.2% | 299万円 | 19.0% | 146万円 |
| ドローンもち牡駒 | 9 | 6 | 66.7% | 22.2% | 295万円 | 38.2% | 473万円 |
| ドローンもち牝駒 | 14 | 8 | 57.1% | 32.5% | 239万円 | 8.0% | 72万円 |

【主な活躍馬】

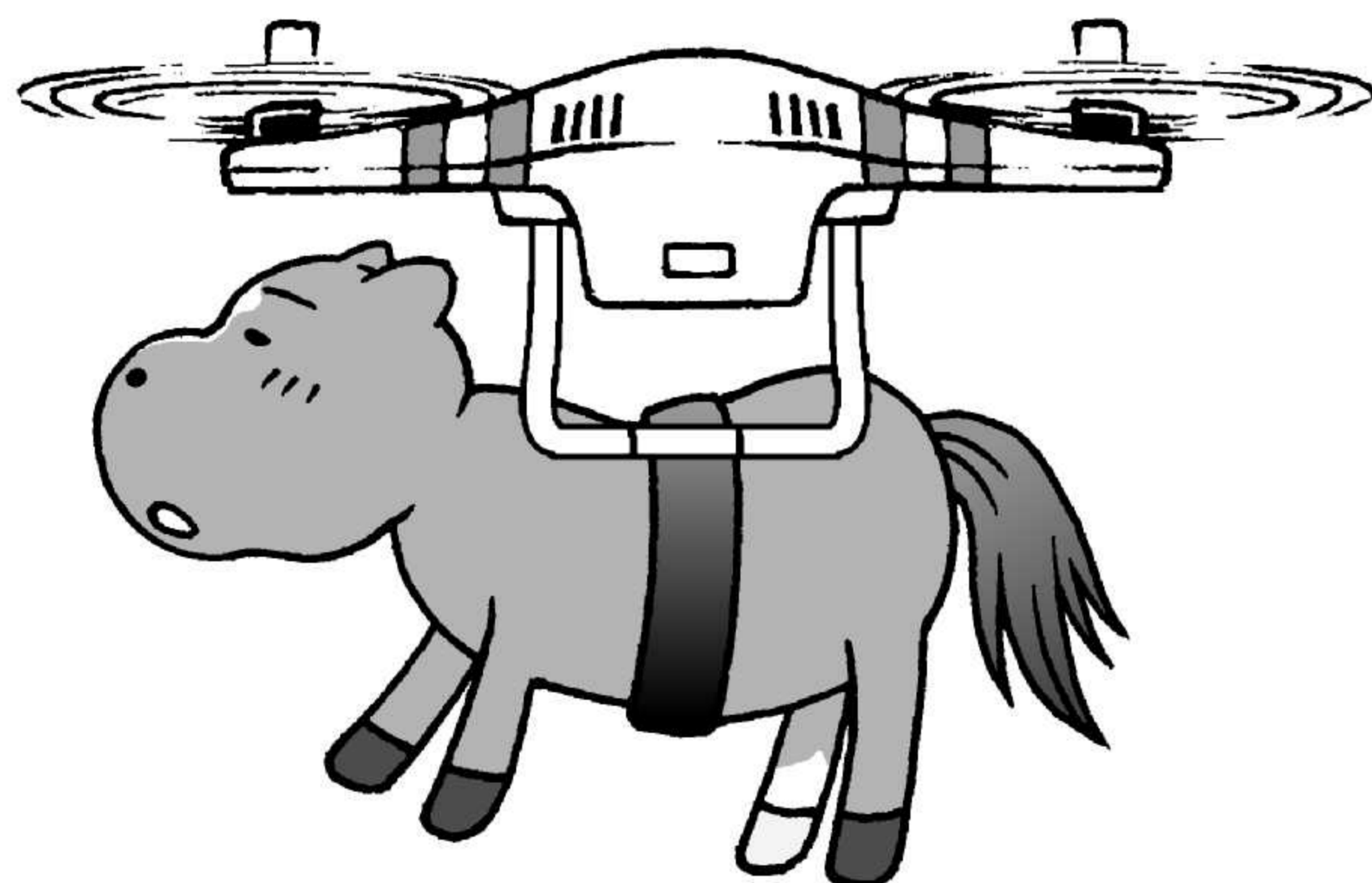
レッドルゼル (G I ドバイGS2着など)、スピリットワンベル (4勝)、リリーバレロ (4勝)、カタナ (4勝)、アドマイヤハダル (OP若葉S)、テーオーマルクス (OP福島2歳S)

★レッドルゼル

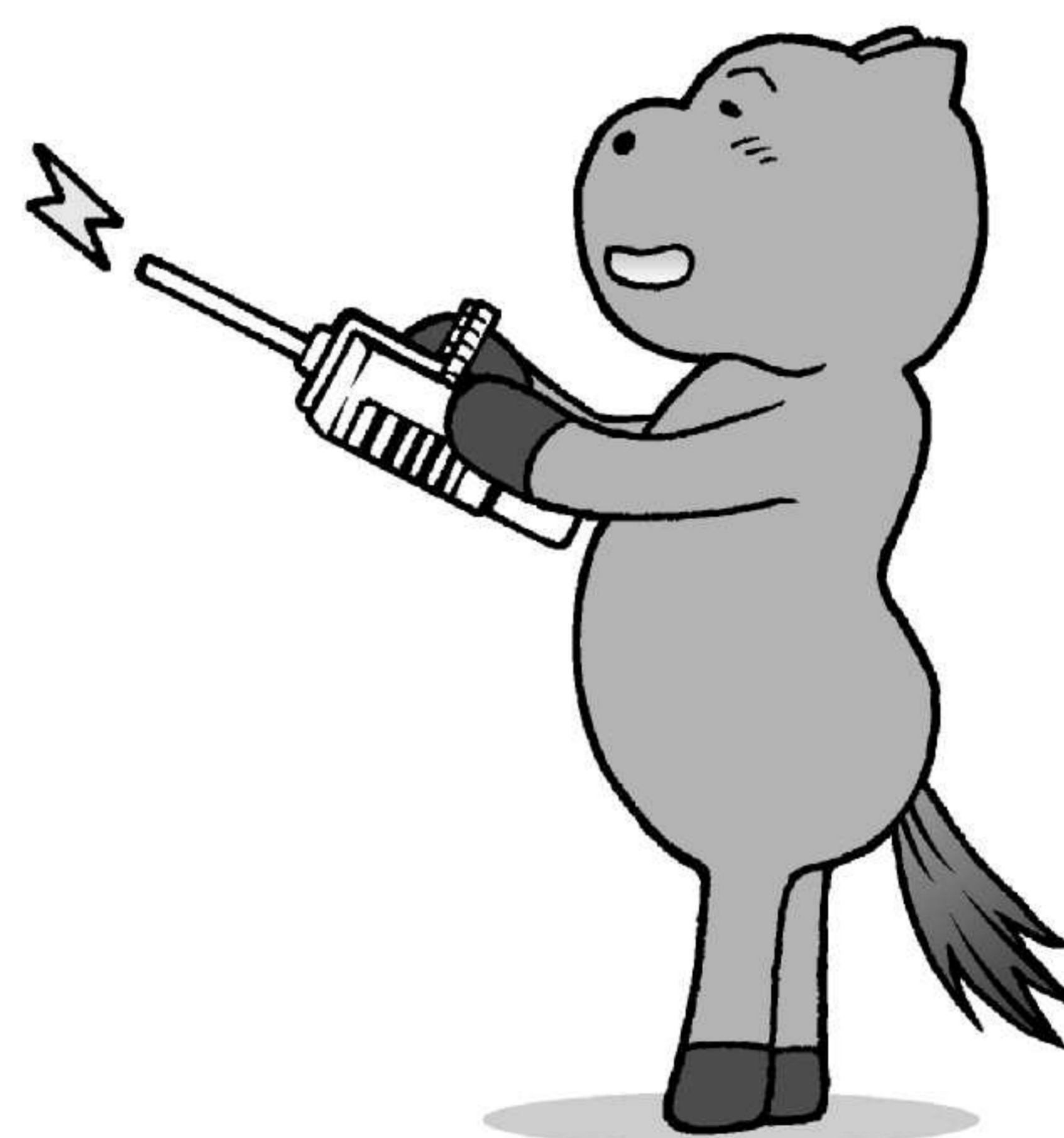
GⅢ根岸S、GIドバイゴールデンシャヒーン2着など

| 父/母 | 2代 | 3代 | 4代 | 5代(父のみ) |
|-----------|------------|-----------|-----------------|--------------------------------------|
| ロードカナロア | キングカメハメハ | Kingmambo | Mr. Prospector | Raise a Native |
| | | マンファス | Miesque | Nureyev |
| | | | Last Tycoon | Try My Best |
| | | レディブラッサム | Storm Cat | Pilot Bird |
| | Storm Bird | | | Northern Dancer |
| | サラトガデュー | | Terlingua | Secretariat (≒Sir Gaylord) |
| | | | Cormorant | His Majesty |
| | フレンチノワール | フレンチデピュティ | Deputy Minister | Vice Regent |
| Mint Copy | | | | Bunty's Flight |
| Mitterand | | | Hold Your Peace | Speak John |
| | | | Laredo Lass | Bold Ruler |
| パープルホワイ | | フジキセキ | サンデーサイレンス | Halo |
| | | | ミルレーサー | Le Fabuleux |
| | | カノープス | Theatrical | Nureyev |
| | | | Heather Bee | Drone (父がSir Gaylord) |

※Droneを通じて「Secretariat≒Sir Gaylord」
5×6の近親クロスをもつ



| 父/母 | 2代 |
|-------------------------------|----------------|
| Sir Gaylord (≒Secretariat) | Turn-to |
| Drone | Somethingroyal |
| Cap and Bells | Tom Fool |
| | Ghazni |



| ドローンをもつ2歳馬 | | |
|------------|----------|--------|
| ダリシア | ニシノフジメスメ | ミスドバウイ |

※母名で表記しています

ロードカナロア



牝駒限定の
ニックス

Sir Ivor



ディープインパクト経由以外

サーゲイロードもちの重賞勝ち馬6頭のうち、4頭の経由先が『サーアイヴァー』。この血はサーゲイロード系にもかかわらず俊敏さに秀でており、柔軟性もたらしがちなダラダラとした緩慢さがありません。スパッと切れる純粋な切れ味という点では一番です。

ただ注意点がふたつあります。ひとつは効果が牝駒限定であること。切れ味に振り切った増幅になるため、筋肉質な男馬より、繊細な体質をもった女馬のほうが恩恵として受けやすいようです。

もうひとつは「ディープインパクト」を経由すると効果が薄いこと。「空を飛ぶ」と称されたディープですが、意外にも母の父になると柔軟性が衰え、重厚なパワーが強くなります。そのぶん切れ味の増幅が曖昧になり、思ったような効果が得られません。ドナウデルタを出すなどマイナスではないものの、留意しておいたほうがいいでしょう。「ディープ以外」の牝駒に限れば勝ち馬率が高く、安定感があります。

□ 成績データ

| 牝駒限定 | 頭数 | 勝ち馬 | | 芝成績 | | ダート成績 | |
|-----------------------------|-----|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 数 | 率 | 連対率 | 1走当 | 連対率 | 1走当 |
| ロードカナロア牝駒全体 | 318 | 121 | 38.1% | 19.5% | 266万円 | 16.4% | 103万円 |
| ディープインパクト経由を除く サーアイヴァーもち | 20 | 12 | 60.0% | 21.8% | 285万円 | 19.0% | 146万円 |
| (参考) ディープインパクト経由 | 30 | 13 | 43.3% | 22.6% | 202万円 | 5.9% | 44万円 |

【ディープインパクト経由以外の主な活躍馬】

イベリス (GⅢアーリントンCなど)、ジョーカナチャン (GⅢアイビスサマーD)

★イベリス

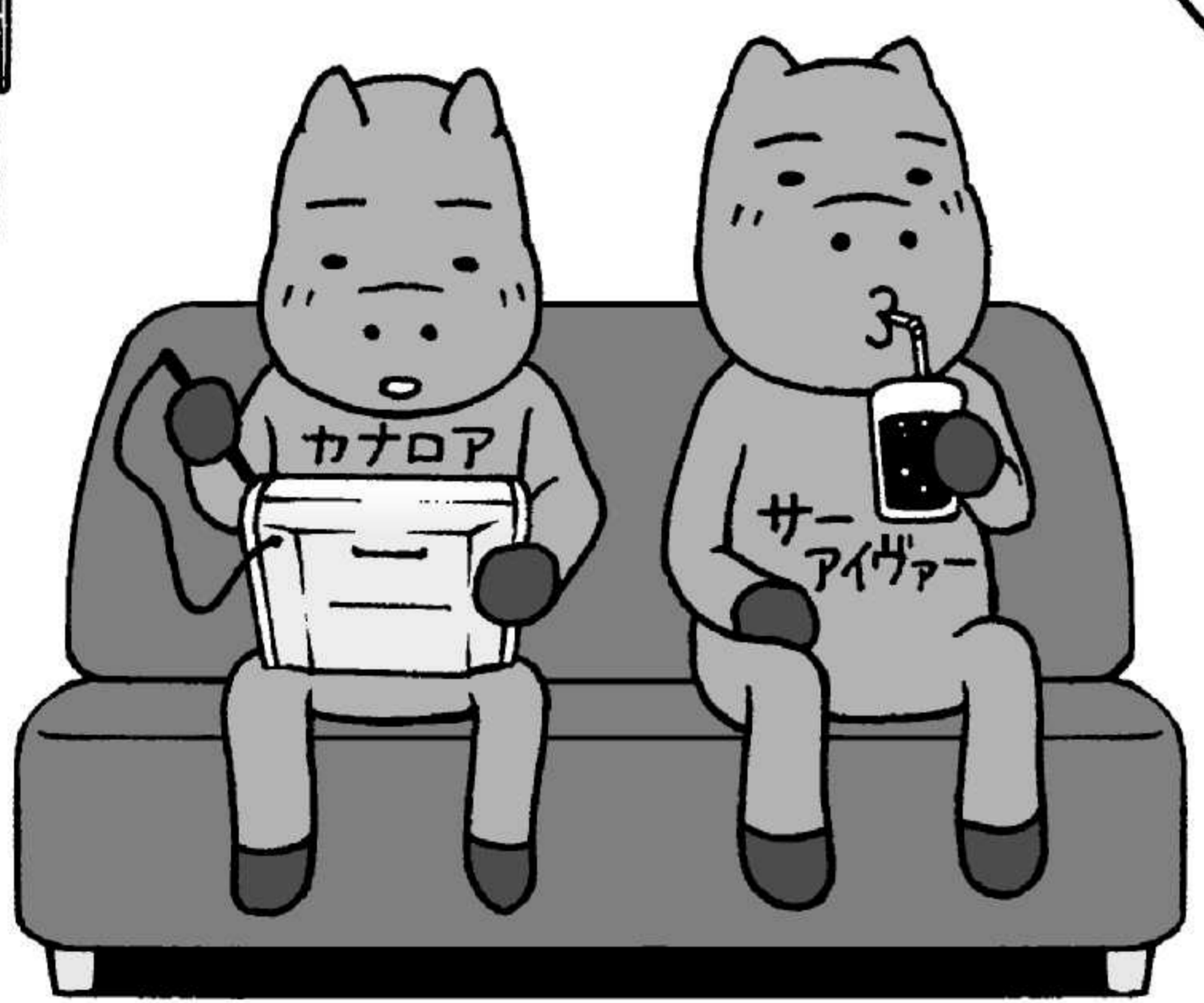
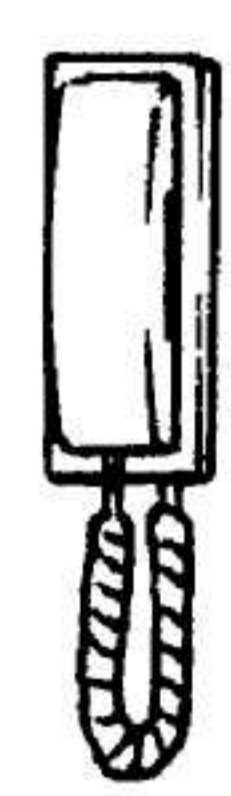
GⅢアーリントンC、GⅢ京都牝馬S

| 父/母 | 2代 | 3代 | 4代 (父のみ) |
|---------|----------|----------------|-----------------|
| ロードカナロア | キングカメハメハ | Kingmambo | Mr. Prospector |
| | | マンファス | Last Tycoon |
| | レディブラッサム | Storm Cat | Storm Bird |
| | | サラトガデュー | Cormorant |
| セレブラール | ボストンハーバー | Capote | Seattle Slew |
| | | Harbor Springs | Vice Regent |
| | モンローウォーク | Sir Tristram | Sir Ivor |
| | | Amarissa | Alydar |

| 父/母 | 2代 | 3代 |
|------------------------|----------------|---------------|
| Sir Gaylord (柔軟性の源) | Turn-to | Royal Charger |
| | | Source Sucree |
| Sir Ivor | Somethingroyal | Princequillo |
| | | Imperatrice |
| Attica | Mr. Trouble | ud |
| | Athenia | |

だ
れ
を
お
も
っ
て
さ
る
ん

だ
は
あ
る
こ
ろ
に
ハ
ー
ト



| サーアイヴァーをもつ2歳牝馬 (ディーピンパクトを除く) | | |
|------------------------------|----------|----------|
| アースライズ | アドマイヤミヤビ | インターリム |
| エアルーティーン | カービングパス | ジェラシー |
| スウィートレイディー | トーセンソレイユ | トップオブドーラ |
| ニシノフジムスメ | メダリアダムール | モシーン |
| ランスタン | | |

※母名で表記しています

ロードカナロア



牡駒・牝駒
共通のニックス

フレンチデピュティ

母方に『フレンチデピュティ』をもつカナロア産駒は勝ち馬率が高く、芝・ダート問わず安定した成績を残しています。フレンチデピュティはアメリカ血統のスピードを伝える血ですが、血統構成がストムキャットと良く似ています。両者は「ノーザンダンサー、ボールドルーラー、プリンスキロ、エイトサーティ、ブルペーシ、ブルグレイル」などの共通点がある相似な関係。組み合わせることでスピードを増幅することができます。

解血新書編で書いたように、ロードカナロアはストムキャットの直接クロスがあまり効果的ではありません。しかしフレンチデピュティを用いて刺激する方法ならばプラスに機能するため、積極的に狙っていききたい仕掛けです。

いくつか例外はありますが、基本的にはフレンチデピュティを直接もってくるパターンか、『クロフネ』を経由してフレンチデピュティを引き合わせるパターンの二択となります。前者からは重賞勝ち馬2頭、後者からはカレンモエが出ており、どちらも実績は問題ありません。

□ 成績データ

| 牡牝共通 | 頭数 | 勝ち馬 | | 芝成績 | | ダート成績 | |
|-------------|-----|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 数 | 率 | 連対率 | 1走当 | 連対率 | 1走当 |
| ロードカナロア産駒全体 | 605 | 244 | 40.3% | 22.2% | 299万円 | 19.0% | 146万円 |
| フレンチデピュティもち | 52 | 27 | 51.9% | 24.3% | 261万円 | 26.3% | 244万円 |

【主な活躍馬】

レッドルゼル（GⅠドバイGS2着など）、カレンモエ（GⅢオーシャンS2着など）、アンヴァル（OPオパールSなど）、グルーヴィット（GⅢ中京記念など）、テーオーマルクス（OP福島2歳S）

★グルーヴィット

GⅢ中京記念、GⅢファルコンS2着

| 父/母 | 2代 | 3代 |
|-----------|-----------|-----------------------------|
| ロードカナロア | キングカメハメハ | Kingmambo マンファス |
| | レディブラッサム | Storm Cat サラトガデュー |
| スペシャルグルーヴ | スペシャルウィーク | サンデーサイレンス キャンペンガール |
| | ソニックグルーヴ | フレンチデピュティ エアグルーヴ |

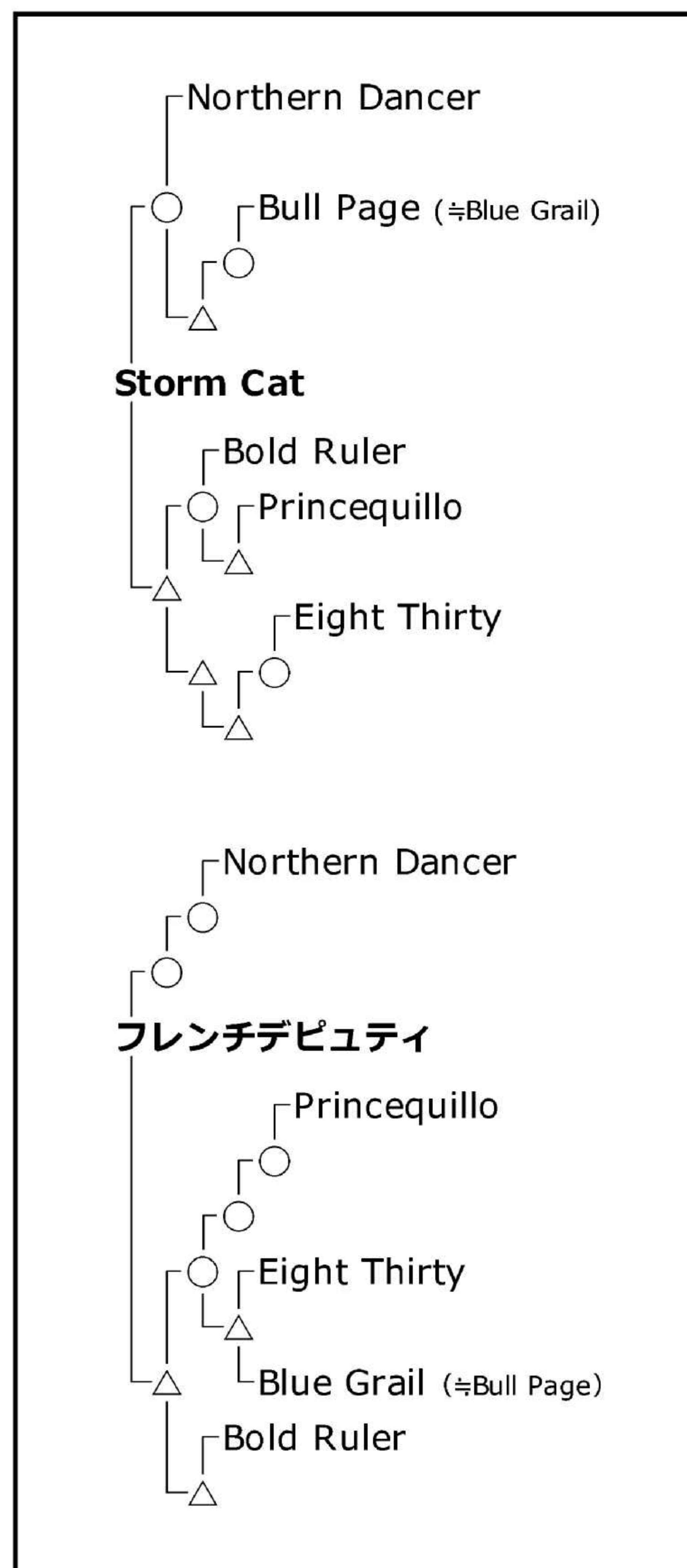
★カレンモエ

GⅢ京阪杯2着、GⅢオーシャンS2着

| 父/母 | 2代 | 3代 |
|---------|-----------|-------------------------------------|
| ロードカナロア | キングカメハメハ | Kingmambo マンファス |
| | レディブラッサム | Storm Cat サラトガデュー |
| カレンチャン | クロフネ | French Deputy Blue Avenue |
| | スプリングチケット | トニービン カズミハルコマ |



ストームキャットとフレンチデピュティの共通点をまとめた簡易血統表



フレンチデピュティをもつ2歳馬

| | | |
|-----------|-----------|-----------|
| アゲヒバリ | アドマイヤテンバ | アドマイヤミヤビ |
| アニメイトバイオ | シャインセレブ | シャンパンフルート |
| ショウナンパンドラ | シルバーフォックス | スプリングサンダー |
| スマートパルス | ハーツキー | パールシャドウ |
| フェアリーブレス | ポルトフィーノ | ホワイトエレガンス |
| マーチャンテイマー | ライラプス | |

※母名で表記しています

ロードカナロア



牝駒限定の
ニックス

Nureyevのクロス



Mr. Prospectorのクロスなし

ロードカナロア牝駒で活躍が目立つ『ヌレイエフ』のクロス。この該当馬を「同時にミスタープロスペクターのクロスをもつ」かどうかで分けて、成績を調べてみると面白いことがわかります（下図を参照）。いずれの成績もミスプロをクロスしていないほうが優秀。芝の一走当賞金がバグったような数値になっているのはアーモンドアイ1頭の影響なので、そこは考慮する必要はありますが、それを差し引いても大きな違いが出ているのです。

ミスプロのクロスを併用すると、ヌレイエフの増幅ではなく、「キングマンボの増幅」にすり替わります。キングマンボは突進的なパワーを伝えますが、カナロア牝駒に必要なのはヌレイエフの持続的な切れ味であって、突進力ではありません。求めるものと伝わるもののズレが、効果の不発を招いているのでしよう。

そこさえ注意すれば、ヌレイエフのクロスは大きな恩恵をもたらします。ポイントをしっかりと押さえたいところで活用したいところです。

□ 成績データ

| 牝駒限定 | 頭数 | 勝ち馬 | | 芝成績 | | ダート成績 | |
|-------------------------|-----|-----|-------|-------|--------|-------|-------|
| | | 数 | 率 | 連対率 | 1走当 | 連対率 | 1走当 |
| ロードカナロア牝駒全体 | 318 | 121 | 38.1% | 19.5% | 266万円 | 16.4% | 103万円 |
| ヌレイエフ+ミスタープロスペクターの同時クロス | 20 | 7 | 35.0% | 22.5% | 106万円 | 12.9% | 90万円 |
| ヌレイエフのクロス+ミスタープロスペクターなし | 20 | 12 | 60.0% | 31.6% | 1517万円 | 34.0% | 187万円 |

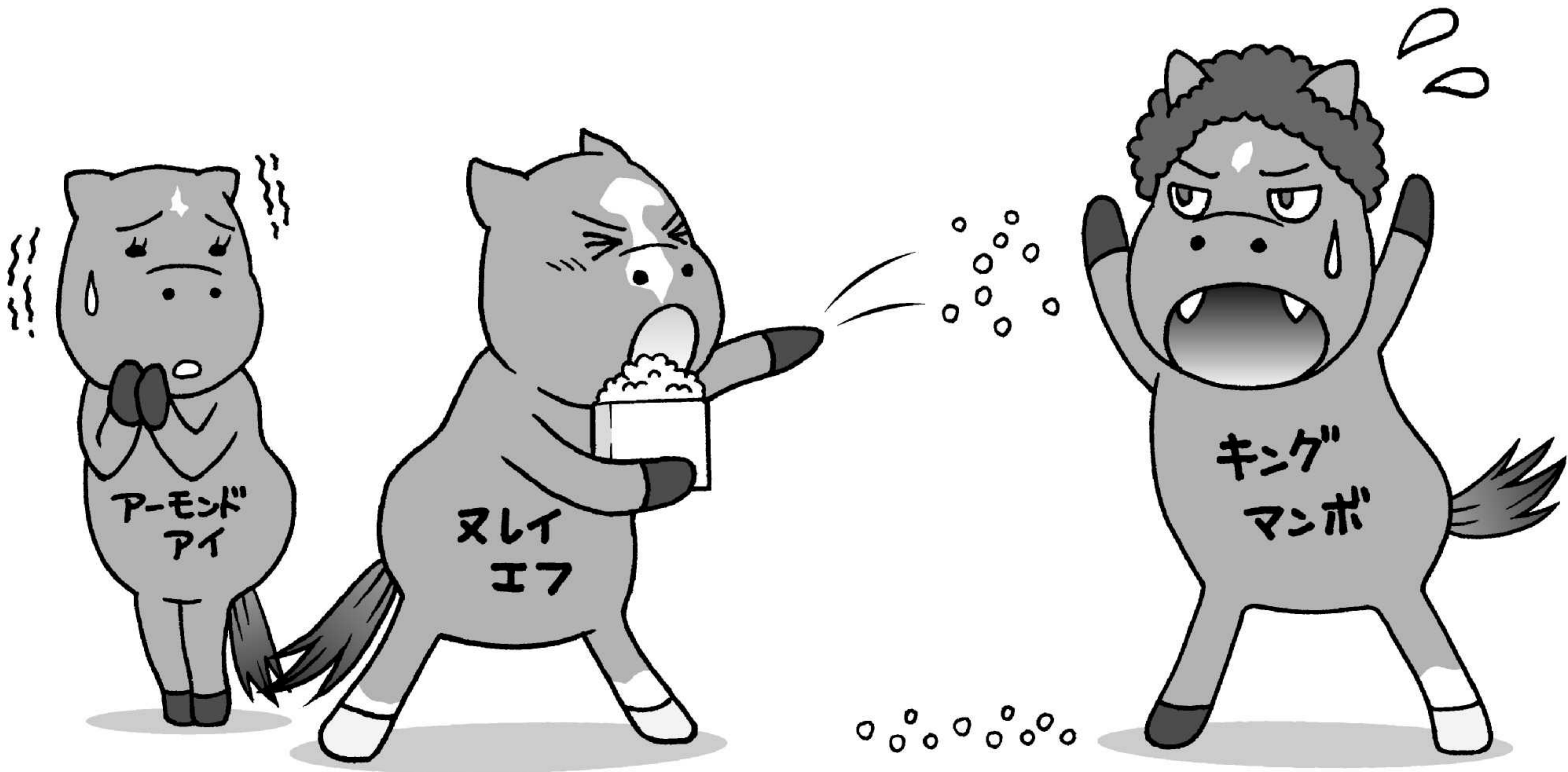
【主な活躍馬】

アーモンドアイ（牝馬三冠など）、ジョーカナチャン（GⅢアイビスSD）、エイシンデネブ（4勝）、ルガールカルム（OPアネモネS）

★アーモンドアイ

牝馬三冠など、G I 9勝

| 父/母 | 2代 | 3代 | 4代 | 5代 (父のみ) |
|----------|-----------|----------------------|-----------------|----------------------|
| ロードカナロア | キングカメハメハ | Kingmambo | Mr. Prospector | Raise a Native |
| | | | Miesque | Nureyev (持続力) |
| | レディブラッサム | マンファス | Last Tycoon | Try My Best |
| | | | Pilot Bird | Blakeney |
| | | Storm Cat | Storm Bird | Northern Dancer |
| | | | Terlingua | Secretariat |
| | | サラトガデビュー | Cormorant | His Majesty |
| | | | Super Luna | In Reality |
| フサイチパンドラ | サンデーサイレンス | Halo | Hail to Reason | Turn-to |
| | | | Cosmah | Cosmic Bomb |
| | | Wishing Well | Understanding | Promised Land |
| | ロッタレース | | Mountain Flower | Montparnasse |
| | | Nureyev (持続力) | Northern Dancer | Nearctic |
| | | | Special | Forli |
| | | Sex Appeal | Buckpasser | Tom Fool |
| | | | Best in Show | Traffic Judge |
| | | | | |



ヌレイエフのクロスをもつ2歳牝馬（※ミスプロのクロス内包馬は除く）

| | | |
|-----------|-----------|---------|
| シルバーフォックス | スマイルミーティア | フルールシチー |
| プレノタート | メメキューティー | |

※母名で表記しています

ロードカナロア



牝駒限定の
ニックス

Nureyevのクロス



Sharpen Up

ロードカナロアの2代母の父にあたる
コーモラント。これを増幅する手段とし
て、『シャープペンアップ』が有効であるこ
とは解血新書編で考察しました。実はこ
のシャープペンアップは、「ヌレイエフのク
ロスをもつ牝駒」にサポートとして組み
込むことでも大きな効果を発揮します。

ヌレイエフをクロスした牝駒で、同時
にシャープペンアップを併せもつ馬は8頭
中5頭が勝ち馬。打率もさることながら、
アイビスSDの勝ち馬・ジョーカナチャ
ンや、オパールS2着のエイシンデネブ
を出すなど長打力もなかなかのものです。
ヌレイエフはハイペリオン4×4のク
ロスをもつ血。またシャープペンアップも
同5×3となっています。どちらもパ
ワーに優れた欧州血統。大きな括りで見
れば同類ですから、親和性の高さはお墨
付き。ヌレイエフのパワーをしっかりと
後押ししてくれます。

ちなみに勝ち馬になっている5頭のう
ち、4頭はミスタープロスペクターの血
をクロスしていません。逆に未勝利に終
わってしまった3頭のうち、2頭はミス

プロをクロスしています。サンプルが少
ないので、これだけで決めつけるのは良
くないですが、ヌレイエフのクロス理論
にも繋がる話になりますので、念頭に置
いておいたほうが良いでしょう。

【主な活躍馬】

ジョーカナチャン (GⅢアイビスSD)

エイシンデネブ (4勝)

レッドシルヴァーナ (3勝)

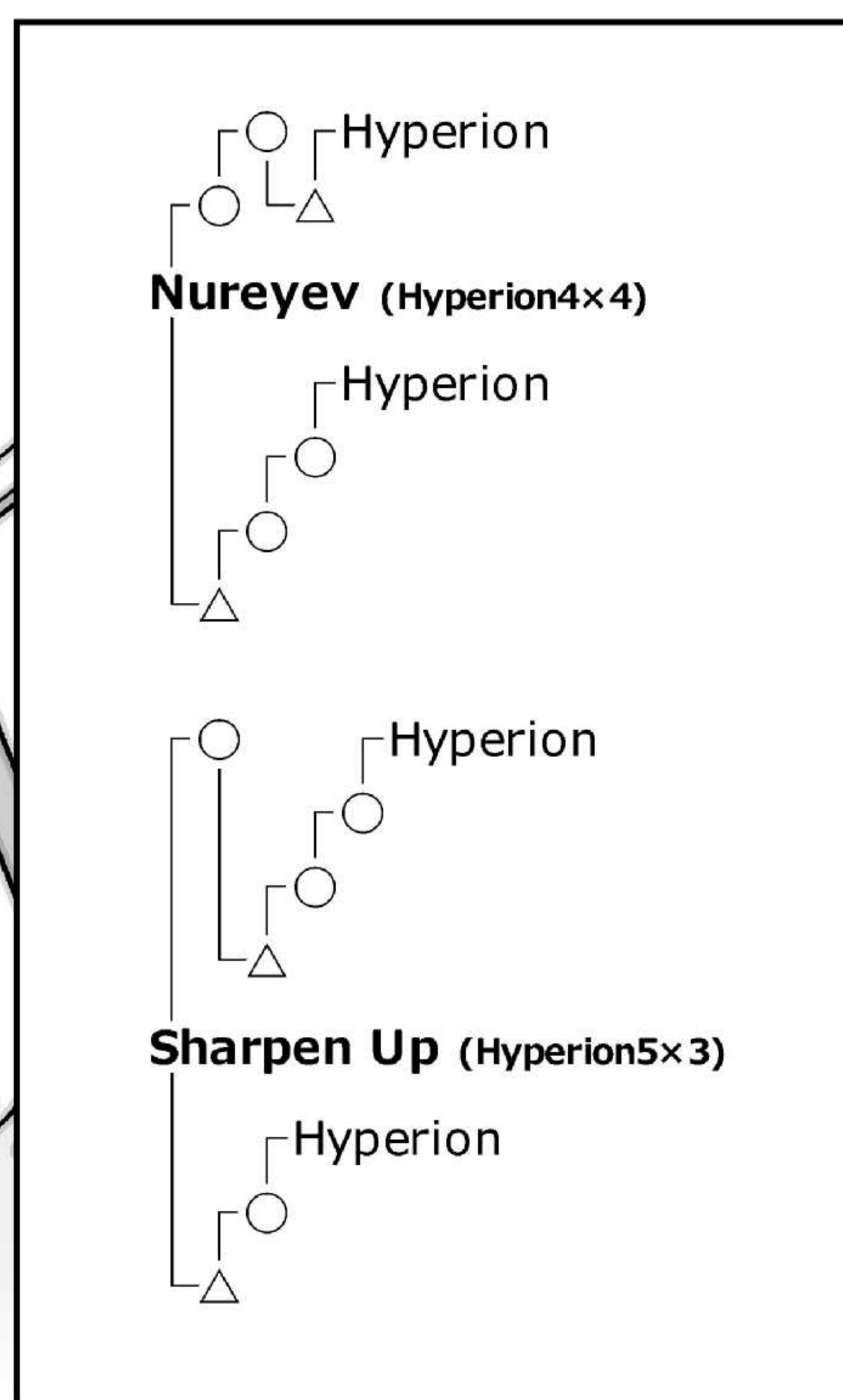
※該当馬が8頭しかいないため
成績データは割愛します

★ジョーカナチャン

GⅢアイビスサマーダッシュ

| 父/母 | 2代 | 3代 | 4代 | 5代 (父のみ) |
|---------|----------|-----------|-------------------|-------------------|
| ロードカナロア | キングカメハメハ | Kingmambo | Mr. Prospector | Raise a Native |
| | | | Miesque | Nureyev |
| | | マンファス | Last Tycoon | Try My Best |
| | | | Pilot Bird | Blakeney |
| | レディブラッサム | Storm Cat | Storm Bird | Northern Dancer |
| | | | Terlingua | Secretariat |
| | | サラトガデビュー | Cormorant | His Majesty |
| | | | Super Luna | In Reality |
| ラッキーダイス | ネオユニヴァース | サンデーサイレンス | Halo | Hail to Reason |
| | | | Wishing Well | Understanding |
| | | ポインテッドパス | Kris | Sharpen Up |
| | | | Silken Way | Shantung |
| | ミスベガス | Efisio | Formidable | Forli |
| | | | Eldoret | High Top |
| | | | Dancing Dissident | Nureyev |
| | | Dwingeloo | Thank One's Stars | Alzao |

ヌレイエフとシャープンアップの
共通点をまとめた簡易血統表

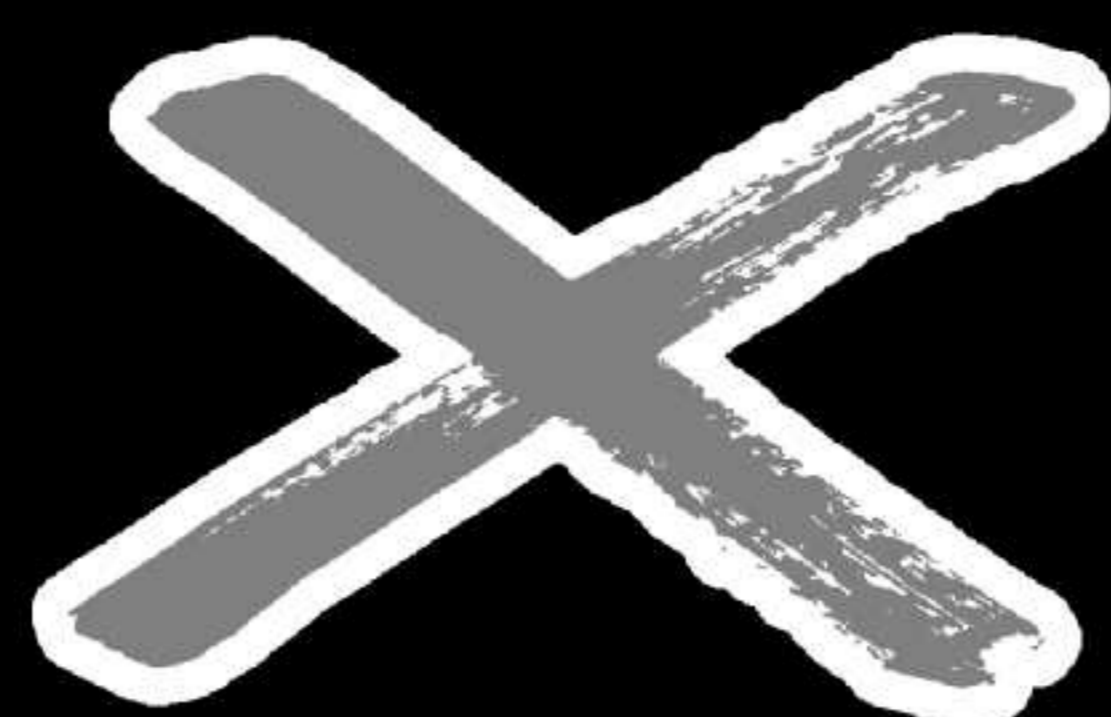


ヌレイエフのクロスとシャープンアップをもつ2歳牝馬

| | | |
|-----------|----------|--|
| シルバーフォックス | ヨゾラニネガイヲ | |
|-----------|----------|--|

※母名で表記しています

ロードカナロア



牡駒限定の
ニックス

Sharpen Up

前項で取り上げたシャープペンアップの血ですが、牡駒との組み合わせに限っては、又レイエフのクロスがなくても単独で効果を発揮します。

母方にシャープペンアップをもつカナロア牡駒は、17頭中10頭が勝ち馬。大物がおらず打率重視のイメージはありますが、4勝馬レッドサイオンのほか、3勝馬を5頭出しており、数字以上に結果を残している印象があります。今のところダートはからっきしなので、そこは注意が必要です。

興味深いのは、長めの距離を得意とするタイプが多い点でしょう。レッドサイオン、レッドアルマーダ、ニューポートなど実績上位馬は、中距離の勝利が多いのです。該当馬が挙げた24の勝ち星のうち、14勝が1800m以上。シャープペンアップ自体はスピードも兼備していますが、この組み合わせに関しては、欧州の重厚なパワーがスタミナとして表現されやすいようです。カナロアにしては珍しい傾向ですね。

□ 成績データ

| 牡駒限定 | 頭数 | 勝ち馬 | | 芝成績 | | ダート成績 | |
|-------------|-----|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 数 | 率 | 連対率 | 1走当 | 連対率 | 1走当 |
| ロードカナロア牡駒全体 | 287 | 123 | 42.9% | 25.1% | 335万円 | 21.5% | 187万円 |
| シャープペンアップもち | 17 | 10 | 58.8% | 26.7% | 247万円 | 0.0% | 37万円 |

【主な活躍馬】

レッドサイオン（4勝）、レッドアルマーダ（3勝）、ドラグーンシチー（3勝）、ニューポート（3勝）、トゥザフロンティア（3勝）、グランデマーレ（3勝）

★ニューポート

2200mで3勝

| 父/母 | 2代 | 3代 | 4代 | 5代(父のみ) |
|----------|----------|---------------|----------------|-------------------|
| ロードカナロア | キングカメハメハ | Kingmambo | Mr. Prospector | Raise a Native |
| | | | Miesque | Nureyev |
| | | マンファス | Last Tycoon | Try My Best |
| | | | Pilot Bird | Blakeney |
| | レディブラッサム | Storm Cat | Storm Bird | Northern Dancer |
| | | | Terlingua | Secretariat |
| | | サラトガデビュー | Cormorant | His Majesty |
| | | | Super Luna | In Reality |
| ハッピーパレード | ネオユニヴァース | サンデーサイレンス | Halo | Hail to Reason |
| | | | Wishing Well | Understanding |
| | | ポインテッドパス | Kris | Sharpen Up |
| | | | Silken Way | Shantung |
| | メインスルー | Slew o'Gold | Seattle Slew | Bold Reasoning |
| | | | Alluvial | Buckpasser |
| | | Main Prospect | Mr. Prospector | Raise a Native |
| | | | Main Pleasure | What a Pleasure |



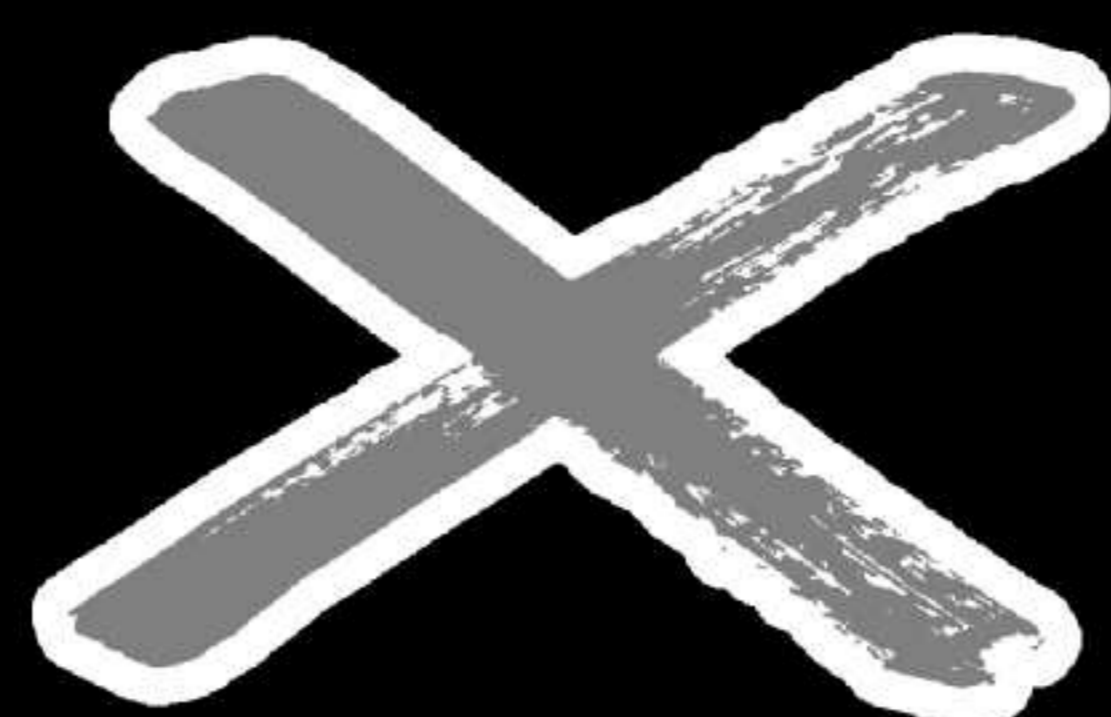
| ロードカナロア牡駒の 芝・主要距離別シェア率 | | |
|---------------------------|-------|----------------|
| 距離 | 牡駒全体 | シャープン アップもち |
| 1200m | 20.0% | 9.9% |
| 1400m | 13.0% | 6.9% |
| 1600m | 29.1% | 33.6% |
| 1800m | 16.5% | 22.9% |
| 2000m | 14.1% | 22.1% |

※出走数が少ない距離については割愛したため、シェア率は合計しても100%にはなりません

| シャープンアップをもつ2歳牡馬 | | |
|-----------------|-----------|----------|
| アゲヒバリ | ゴールデンナンバー | サンティエ |
| シエルルージュ | トーセンプラウド | ハンナリト |
| メイショウメイゲツ | リアルヴィーナス | レッドシェリール |
| レッドセシリア | | |

※母名で表記しています

ロードカナロア



牡駒限定の
ニックス

Fairy King

又レイエフと4分の3同血のおじにあたる『フェアリーキング』はパワーに優れた存在。カナロアの柔らかさに強靭な芯を通す役割が期待できます。機敏さをもちあわせており、加速力やギアチェンジ能力を向上させることができるため、スピードにも影響を与えます。

ちなみにカナロアの父であるキングカメハメハもこの血と好相性でした。キングカメの場合は活躍馬のほとんどがダート馬に出ていましたが、カナロアは父よりも柔らかさが強いので、芝向きのタイプが出やすいだろうと見ています。

実績は牡駒に集中しており、G1馬のステルヴィオ、プロキオンS2着のミッキーワイルドなどを出しています。ただ現3歳世代が1頭も勝ち上っておらず、成績データはこの半年で大きく下がってしまいました。ニックスとして紹介するべきか迷ったのですが、左ページのミッキーワイルドのイラストが結構気に入っているので、そのまま掲載することにしました(笑) 冗談はさておき、仕組みは面白いので見限るのは早計です。

□ 成績データ

| 牡駒限定 | 頭数 | 勝ち馬 | | 芝成績 | | ダート成績 | |
|-------------|-----|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 数 | 率 | 連対率 | 1走当 | 連対率 | 1走当 |
| ロードカナロア牡駒全体 | 287 | 123 | 42.9% | 25.1% | 335万円 | 21.5% | 187万円 |
| フェアリーキングもち | 12 | 5 | 41.7% | 26.6% | 578万円 | 28.2% | 270万円 |

【主な活躍馬】

ステルヴィオ (G1マイルCSなど)、ミッキーワイルド (OP霜月Sなど)、カイザーミノル (4勝)

★ミッキーワイルド

OP霜月S、GⅢプロキオンS2着

| 父/母 | 2代 | 3代 | 4代 | 5代 (父のみ) |
|------------|----------|---------------------------------|-----------------|---------------------------------|
| ロードカナロア | キングカメハメハ | Kingmambo | Mr. Prospector | Raise a Native |
| | | | Miesque | Nureyev (≒Fairy King) |
| | | マンファス | Last Tycoon | Try My Best |
| | | | Pilot Bird | Blakeney |
| | レディブラッサム | Storm Cat | Storm Bird | Northern Dancer |
| | | | Terlingua | Secretariat |
| | | サラトガデビュー | Cormorant | His Majesty |
| | | | Super Luna | In Reality |
| ワイルドドラズベリー | ファルブラヴ | Fairy King (≒Nureyev) | Northern Dancer | Nearctic |
| | | Gift of the Night | Fairy Bridge | Bold Reason |
| | | | Slewpy | Seattle Slew |
| | | Little Nana | Lithiot | |
| | ディアアドマイヤ | | サンデーサイレンス | Halo |
| | | マリスターⅡ | Wishing Well | Understanding |
| | | | Baldski | Nijinsky |
| | | Pink Dove | Argument | |

ワイルドだろお？

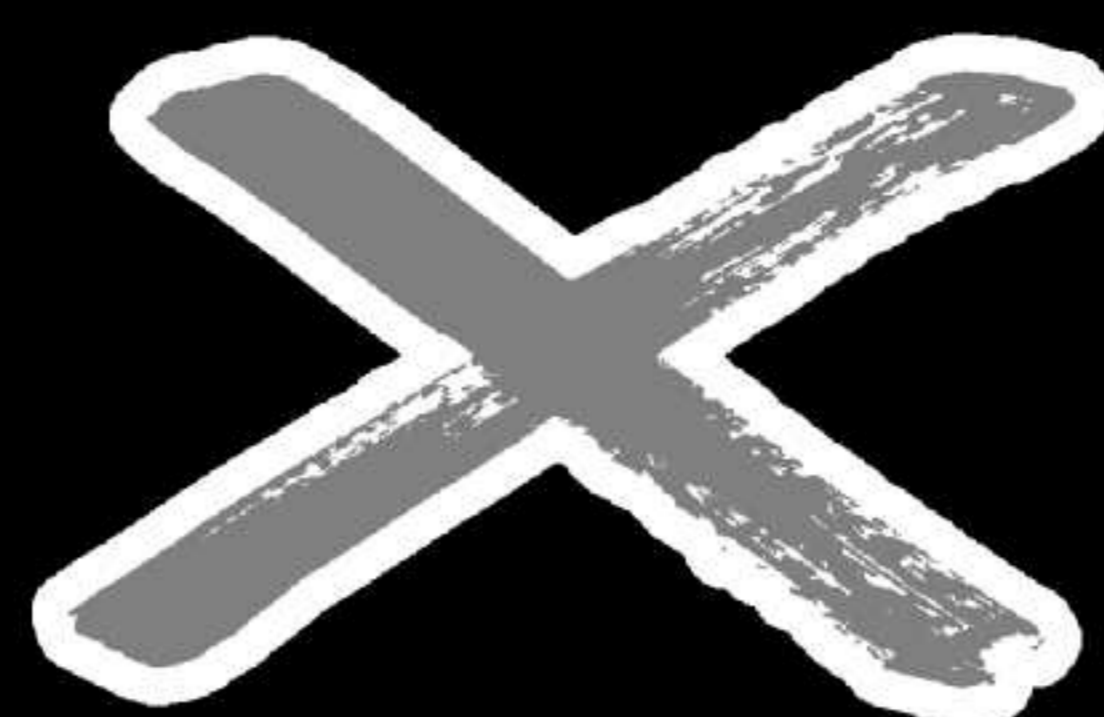


| 父/母 | 2代 |
|-----------------|-------------|
| Northern Dancer | Nearctic |
| Nureyev | Natalma |
| Special | Forli |
| | Thong |
| 父/母 | 2代 |
| Northern Dancer | Nearctic |
| Fairy King | Natalma |
| Fairy Bridge | Bold Reason |
| | Special |

| フェアリーキングをもつ2歳牡馬 | | |
|-----------------|-----------|---------|
| エアジェルブロフ | テセラレフィナード | メイラヴィーン |
| ハープスター | リュラ | |

※母名で表記しています

ロードカナロア



牡駒限定の
ニックス

母の父シンボリクリスエス

安定した成績を残している「セックス
アピール・トリアルゴ」のニアリーク
ロス。いまのところこのパターンの該当馬
は、すべて母の父『シンボリクスエス』
を通じてクロスを発生させています。父
×母の父のニックスは見つけやすいです
し、お手軽パターンとして覚えておき
たいところです。

この組み合わせは、セックスアピール
とトリアルゴ間で「ウォーアドミラル、
ラトロワンヌ、アリバイ」を中心とする
複数の血を脈絡させ、頑丈さを大きく強
化する仕組みです。そのうえシンボリク
リスエス自体がパワー型であるため、影
響は顕著に表れます。牡駒が挙げた20
勝の内訳は、芝11勝、ダート9勝とお
よそ半々ですが、成績データはダートの
ほうがはるかに優秀です。該当馬10頭
中8頭が勝ち馬。レッドガラン（大阪城
S）、ダノンスプレnder（ポルックスS）、
ソルドロード（3勝）が出ており、相性
は特筆すべきものがあります。一方牝駒
の場合、過剰な頑丈さが繊細さを奪って
しまうためか、活躍馬はいません。

□ 成績データ

| 牡駒限定 | 頭数 | 勝ち馬 | | 芝成績 | | ダート成績 | |
|--------------|-----|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 数 | 率 | 連対率 | 1走当 | 連対率 | 1走当 |
| ロードカナロア牡駒全体 | 287 | 123 | 42.9% | 25.1% | 335万円 | 21.5% | 187万円 |
| 母の父シンボリクリスエス | 10 | 8 | 80.0% | 28.6% | 304万円 | 41.4% | 472万円 |

【主な活躍馬】

レッドガラン（OP大阪城S）、ダノンスプレnder（OPポルックスS）、ソルドロード（3勝）

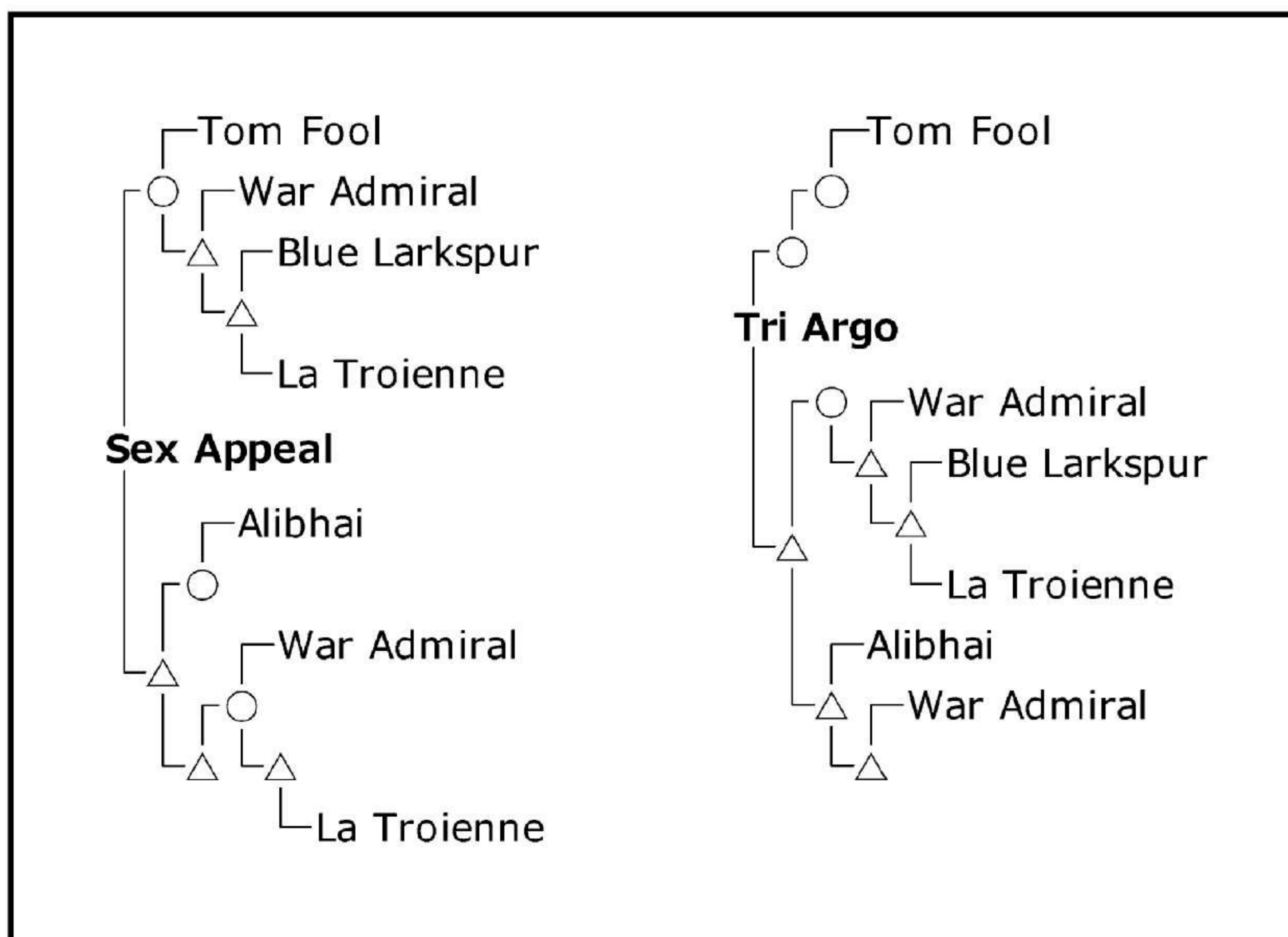
★ダノンブレンダー

OPポルックスS

| 父/母 | 2代 | 3代 | 4代 | 5代 (父のみ) |
|-----------|-----------|-------------------------------|------------------|--------------------------------------|
| ロードカナロア | キングカメハメハ | Kingmambo | Mr. Prospector | Raise a Native |
| | | マンファス | Miesque | Nureyev |
| | | | Last Tycoon | Try My Best (母がSex Appeal) |
| | | Pilot Bird | Blakeney | |
| | レディブラッサム | Storm Cat | Storm Bird | Northern Dancer |
| | | サラトガデビュー | Terlingua | Secretariat |
| | | | Cormorant | His Majesty |
| | | | Super Luna | In Reality |
| メジロスブレンダー | シンボリクリスエス | Kris S. | Roberto | Hail to Reason |
| | | Tee Kay | Sharp Queen | Princequillo |
| | | | Gold Meridian | Seattle Slew |
| | | Tri Argo (≠Sex Appeal) | Tri Jet | |
| | クライウイズジョイ | トニービン | Kampala | Kalamoun |
| | | クライングフォーモア | Severn Bridge | Hornbeam |
| | | | Always Run Lucky | What Luck |
| | | | Old Stuff | Irish River |

※Try My Bestを通じて「Sex Appeal≠Tri Argo」6×4のニアリークロスをもつ

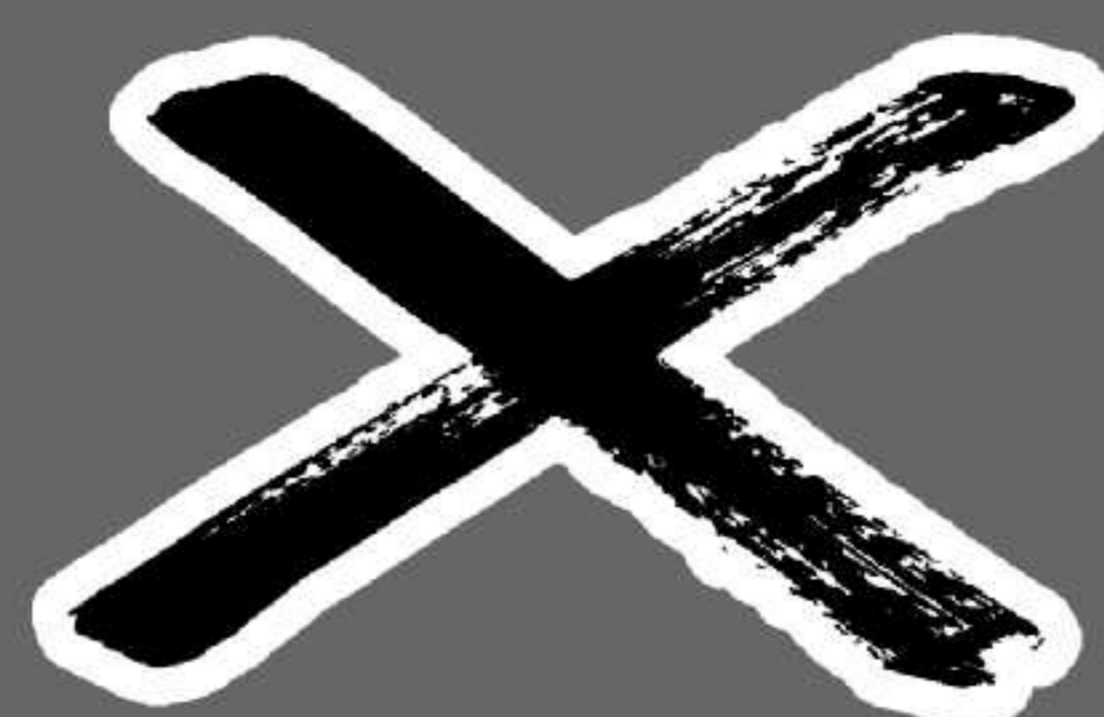
セックスアピールとトリアルゴの共通点をまとめた簡易血統表



| 母の父にシンボリクリスエスをもつ2歳牡馬 | | |
|----------------------|----------|-----------|
| アラドヴァル | ファビラスタイム | マルティンスターク |
| ロージーローズ | | |

※母名で表記しています

ロードカナロア



牡駒・牝駒
共通のニックス

母の父ハーツクライ

『ハーツクライ』は種牡馬として多くの活躍馬を出していますが、母の父としての実績はいまのところ低調。3勝以上を挙げている馬が7頭しかおらず、これでは物足りません。しかし注目すべきは、そのうちの3頭の父がロードカナロアであること。この組み合わせに限ってはニックスと言ってもいいでしょう。

牡駒の打率は優秀で、11頭中7頭が勝ち馬。ケイデンスコールとヴァルディゼールが重賞を勝っています。牝駒の勝ち馬は2頭しかいませんが、該当馬自体が7頭と多くないなかトロワゼトワルが出ていることを考えれば、こちらも軽視はできません。

ポイントにはハーツクライの3代母『マイビューパーズ』が、カナロアのパワー源であるセックスアピールを刺激することにあります。カナロア×マイビューパーズにはバーナードループ(兵庫CS)やドナウデルタ(ポートアイランドS)などもおり、本質的に親和性が高い血。ハーツクライに限らず結果を残していることも併せて覚えておきましょう。

□ 成績データ

| 牡牝共通 | 頭数 | 勝ち馬 | | 芝成績 | | ダート成績 | |
|-------------|-----|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 数 | 率 | 連対率 | 1走当 | 連対率 | 1走当 |
| ロードカナロア産駒全体 | 605 | 244 | 40.3% | 22.2% | 299万円 | 19.0% | 146万円 |
| 母の父ハーツクライ | 18 | 9 | 50.0% | 24.2% | 435万円 | 16.2% | 131万円 |

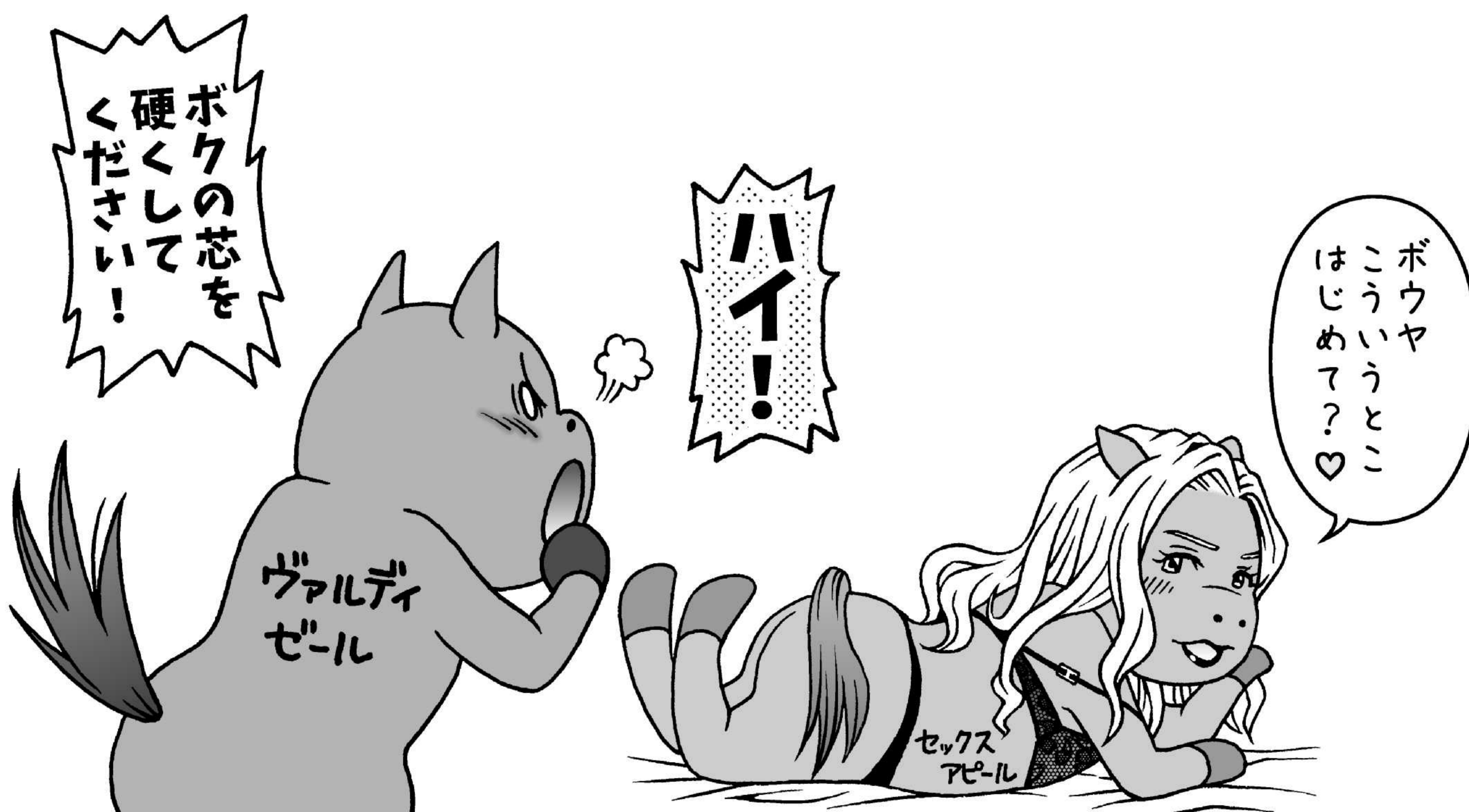
【主な活躍馬】

ケイデンスコール (GⅠNHKマイルC2着など)、トロワゼトワル (GⅢ京成杯AHなど)、ヴァルディゼール (GⅢシンザン記念など)、ヴェイルネビュラ (OPジュニアC)

★ヴァルディゼール

GⅢシンザン記念、OP洛陽S

| 父/母 | 2代 | 3代 | 4代 | 5代 (一部のみ) |
|---------|-----------|----------------|-------------------|--------------------------------------|
| ロードカナロア | キングカメハメハ | Kingmambo | Mr. Prospector | Raise a Native |
| | | | Miesque | Nureyev |
| | レディブラッサム | マンファス | Last Tycoon | Try My Best (母がSex Appeal) |
| | | | Pilot Bird | Blakeney |
| | | Storm Cat | Storm Bird | Northern Dancer |
| | | | Terlingua | Secretariat |
| | | サラトガデュー | Cormorant | His Majesty |
| | | | Super Luna | In Reality |
| フアーゴ | ハーツクライ | サンデーサイレンス | Halo | Hail to Reason |
| | | | Wishing Well | Understanding |
| | アイリッシュダンス | トニービン | Kampala | |
| | | ビューパーダンス | Lyphard | |
| | マチカネササメユキ | Woodman | Mr. Prospector | Raise a Native |
| | | | Playmate | Buckpasser |
| | | Russian Ballet | Nijinsky | Northern Dancer |
| | | | Sex Appeal | Buckpasser |



母の父にハーツクライをもつ2歳馬

| | | |
|----------|---------|-------|
| アドマイヤミヤビ | タンギモウジア | ハーツキー |
| マジックタイム | レッドセシリア | |

※母名で表記しています

活躍馬に学ぶ配合論

活躍馬の特徴と、そこからわかる配合のポイントを解説します

カナロア産駒で唯一の短距離チャンピオンとなっている馬。正統派といえないこともないですが、種牡馬としてのカナロアはマイラー資質を濃く伝えているため、むしろ異端な存在でもあります。

母のスピニングワイルドキャットは、血統内にダンジグ、ロベルト、アリダーなどパワー血脈がタップリと詰まった繁殖牝馬。しかもロベルトに関しては4×3のクロスで増幅までしており、パワーの凝縮体と言っても過言ではありません。ロードカナロアとの組み合わせの場合、柔らかかさの源である「セクレタリアト・シリアンシー」に対してはノータッチ。体を引

き締めることに徹底していません。走りに“遊び”がなく、スプリンターになるべくしてなった配合といえます。

突進力を武器にする一方、経年とともに良い意味でズブさが出てきており、現在はロベルトの血がスタミナとしても機能しているようです。競走馬としてのピークを迎えたことで、爆発力に持続性が伴い、隙のないスプリンターに完成しています。

POINT

- ① ダンジグ、ロベルト、アリダーなど母方はパワー血脈豊富
- ② カナロアの柔らかさにはノータッチ
- ③ ロベルトはスタミナとしても機能

| 父/母 | 2代 | 3代 | 4代 | 5代 (父のみ) |
|---------------|-------------------|-----------------|-----------------|------------------|
| ロードカナロア | キングカメハメハ | Kingmambo | Mr. Prospector | Raise a Native |
| | | | Miesque | Nureyev |
| | | マンファス | Last Tycoon | Try My Best |
| | | | Pilot Bird | Blakeney |
| | レディブラッサム | Storm Cat | Storm Bird | Northern Dancer |
| | | | Terlingua | Secretariat |
| | | サラトガデュー | Cormorant | His Majesty |
| | | | Super Luna | In Reality |
| スピニングワイルドキャット | Hard Spun | Danzig | Northern Dancer | Nearctic |
| | | | Pas de Nom | Admiral's Voyage |
| | | Turkish Tryst | Turkoman | Alydar |
| | | | Darbyvail | Roberto |
| | Hollywood Wildcat | Kris S. | Roberto | Hail to Reason |
| | | | Sharp Queen | Princequillo |
| | | Miss Wildcatter | Mr. Prospector | Raise a Native |
| | | | Elizabeth K. | Third Martini |

アーモンドアイ

主な勝鞍：牝馬三冠などGI9勝

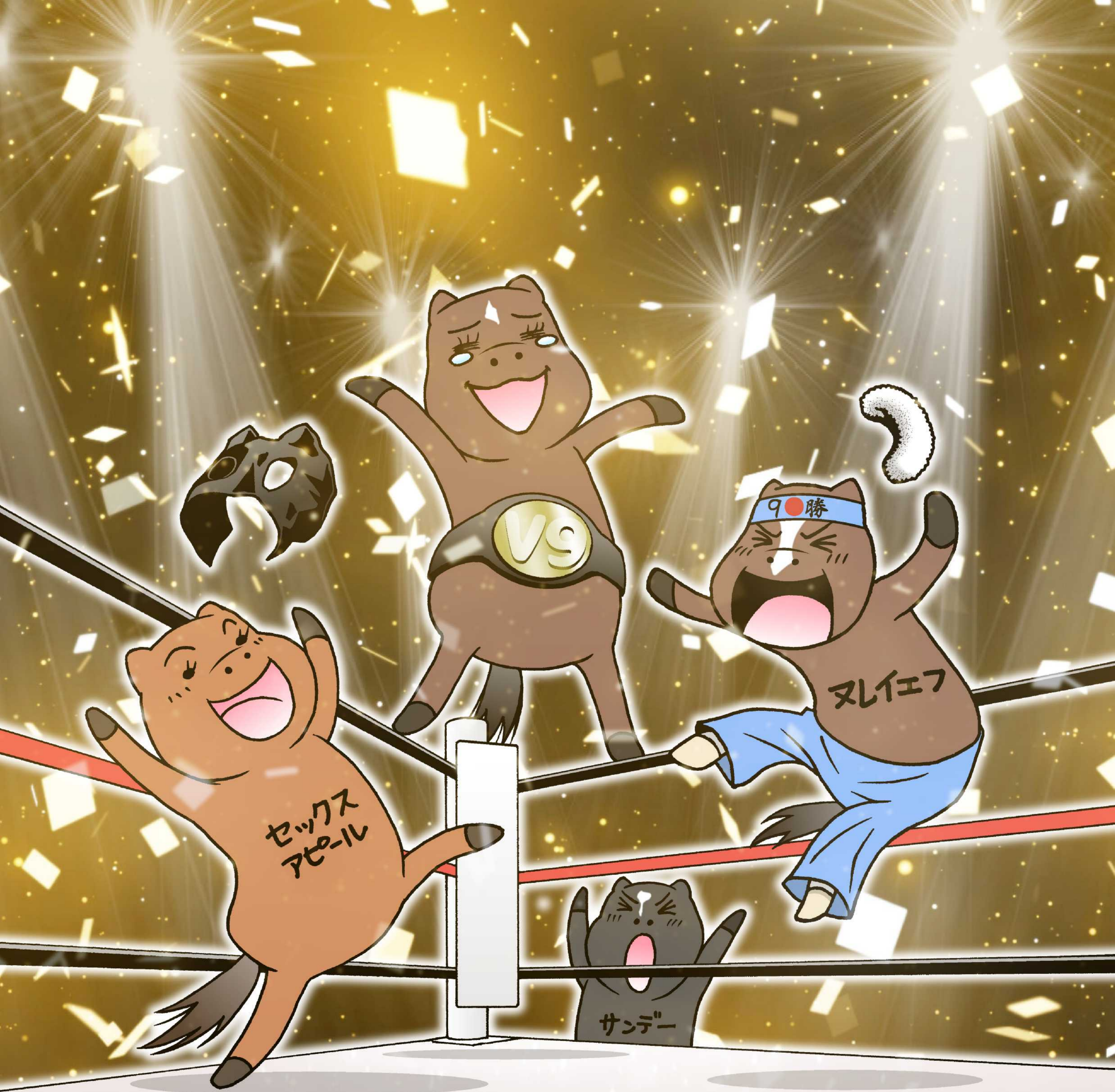
母の父にサンデーサイレンスを据えた構成。ロードカナロアの柔軟性も考慮すると、父×母の父の部分だけでは非力にでる恐れがあり、やや不安定な字面と言えます。しかし祖母・フサイチパンドラのところにはパワー血脈の又レイエフとセックスパールがあり、本馬はそれぞれ5×3、6×3のクロスで強かに増幅しています。これで非力さを解消させていることが最大のポイントです。

本馬が繰り出す強烈な切れ味は、又レイエフに由来するものと考えられます。前述のとおり又レイエフはパワーを伝える血ですが、スピードを長く維持させる持続力にも優

れています。「重厚で力強い切れ味」というイメージで、本馬の豪快なフットワークにはその特徴がよく表れています。また又レイエフだけを引き出していることも重要です。もし同時にミスタープロスペクターもクロスしていたなら、キングマンボ（父ミスプロ×母の父又レイエフ）の要素が包括的に刺激されて前面に出ます。それだと又レイエフとは違うパワフルな突進力が伝わりますから、適性は大きく変わっていったはずですが、いじるべき部分といじってはいけない部分をしっかりとおさえたいうえで、柔と剛の資質を活かしており、これが稀代の才能を生み出しています。ロードカナロアの配合論の中心となる、教科書的な存在です。

| 父/母 | 2代 | 3代 | 4代 | 5代 (父のみ) |
|----------|-----------|-------------------|-----------------|--------------------------------------|
| ロードカナロア | キングカメハメハ | Kingmambo | Mr. Prospector | Raise a Native |
| | | | Miesque | Nureyev |
| | | マンファス | Last Tycoon | Try My Best (母がSex Appeal) |
| | | | Pilot Bird | Blakeney |
| | レディブラッサム | Storm Cat | Storm Bird | Northern Dancer |
| | | | Terlingua | Secretariat |
| | | サラトガデュー | Cormorant | His Majesty |
| | | | Super Luna | In Reality |
| フサイチパンドラ | サンデーサイレンス | Halo | Hail to Reason | Turn-to |
| | | | Cosmah | Cosmic Bomb |
| | | Wishing Well | Understanding | Promised Land |
| | | | Mountain Flower | Montparnasse |
| | ロッタレース | Nureyev | Northern Dancer | Nearctic |
| | | | Special | Forli |
| | | Sex Appeal | Buckpasser | Tom Fool |
| | | | Best in Show | Traffic Judge |

※Try My Bestを通じてSex Appeal6×3のクロスをもつ



POINT

- ① ロードカナロアの配合論の中心となる、教科書的な存在
- ② ヌレイエフ5×3、セックスアピール6×3で非力さを解消
- ③ 豪快なフットワークによる切れ味はヌレイエフに由来
- ④ ミスタープロスペクターをクロスしていないことも重要

ステルヴィオ

主な勝鞍：マイルCS、スプリングSなど

本馬の核となっているのは「ヌレイエフ・フェアリーキング」5×3の近親クロス。配合の狙いはヌレイエフを直接クロスしているアーモンドアイとおなじです。パワーを増幅することで柔らかさに芯を通し、切れ味として昇華させています。

もうひとつ興味深いのは、ヌレイエフの母であり、フェアリーキングの祖母でもある『スペシャル』と、本馬の5代母にあたる『スイートルナ』の脈絡。両者は血統構成が近い相似な関係です（※詳細は次項を参照）。スイートルナが存在することによって、「ヌレイエフ・フェアリーキング」の共通牝祖であるスペシャル

の血が活性化。仕掛けの効果を強力に後押ししています。ロードカナロアの優れたエンジンを活かすためには、強靱なフレームが必要不可欠。ここをしっかりと作り込んだことで、ステルヴィオという至上のマシンは生み出されています。

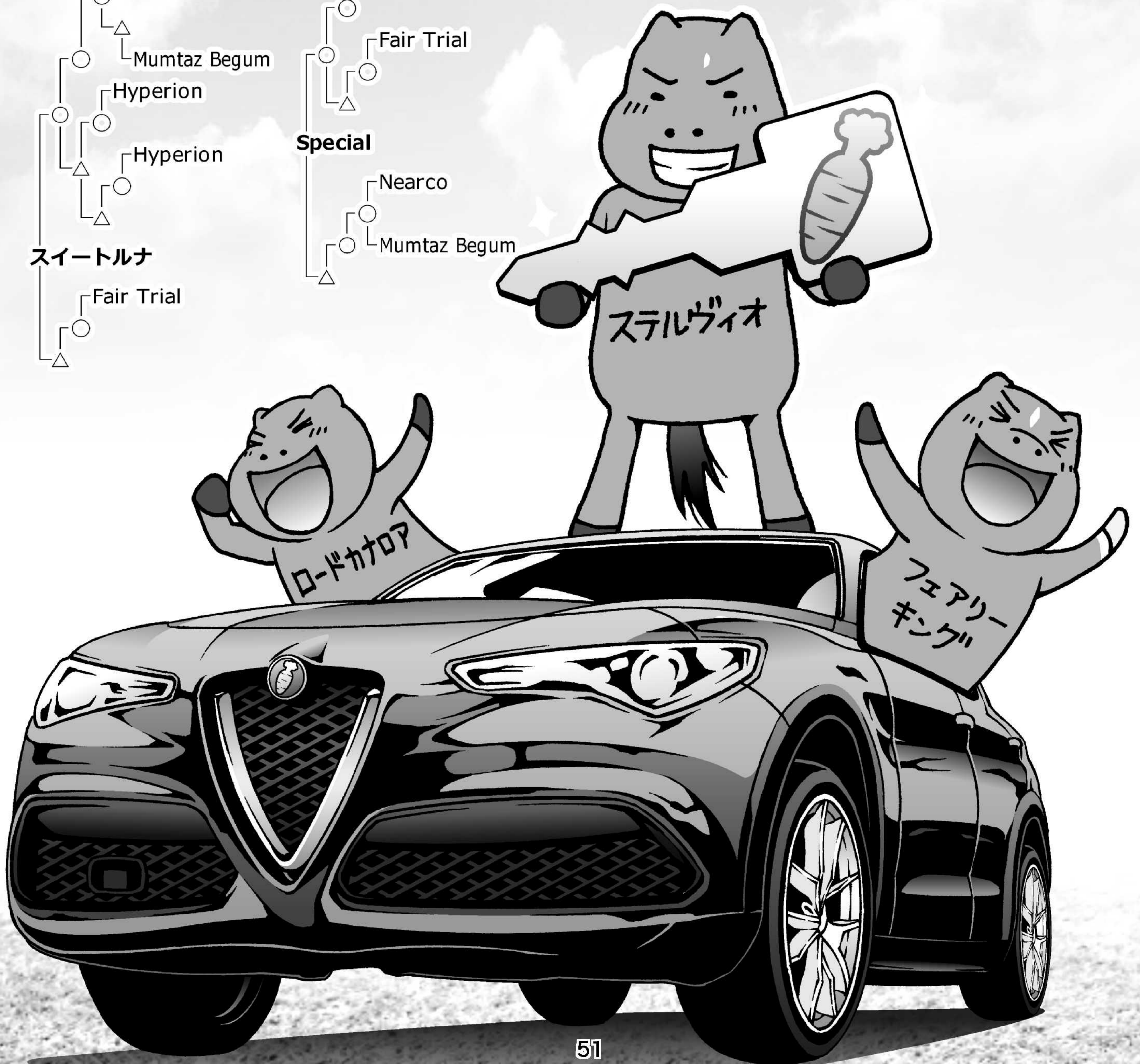
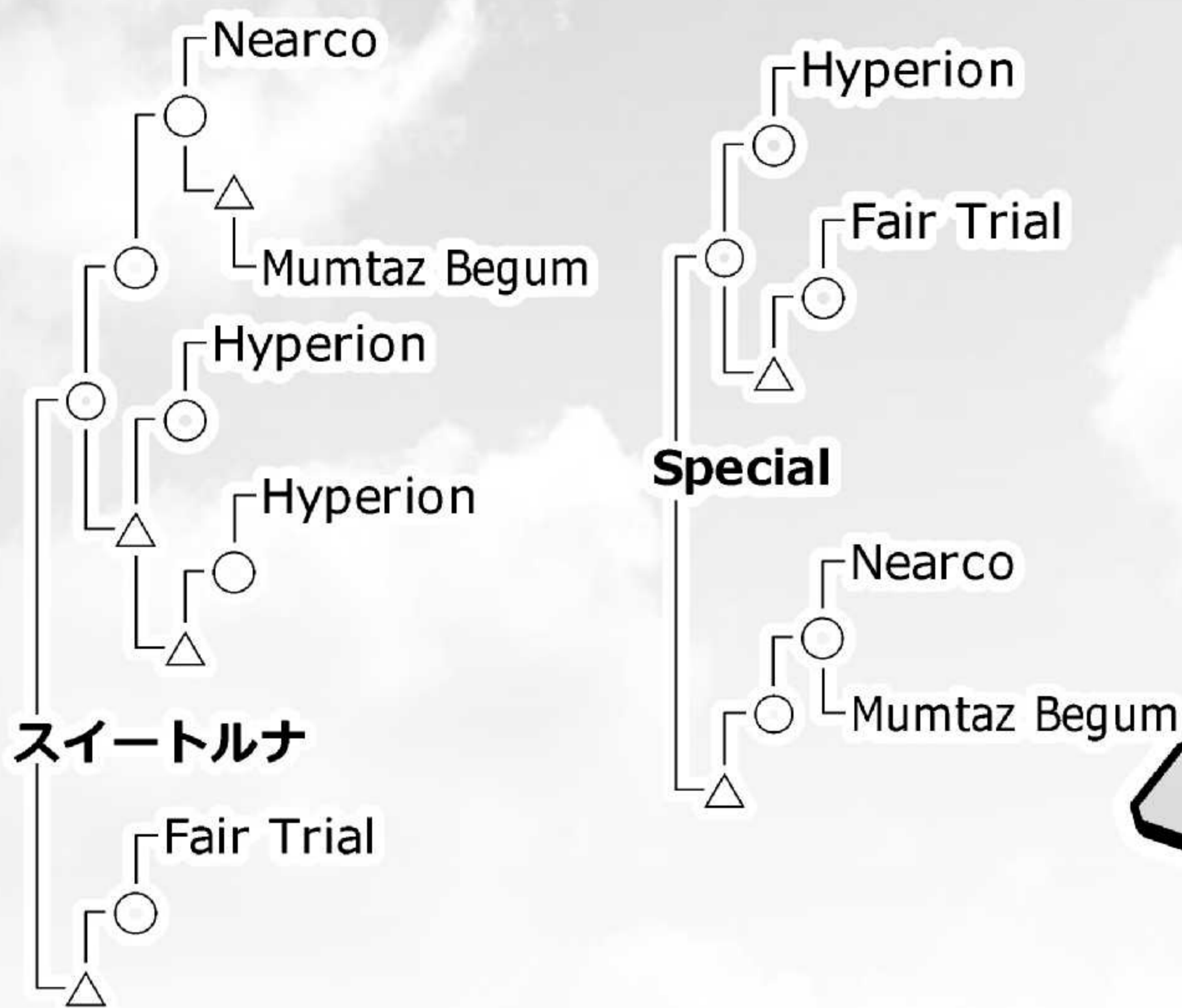
フェアリーキングのパワーはスタミナとしてではなく、瞬発的な筋力として伝わっており、本馬は推進力に優れたスピード色の濃いタイプです。カナロア自身の柔らかさもあって、若いころはマイルくらいがちょうどいい感じでしたが、古馬になって緩さが抜けたことでパワーが表面化。やや短めにシフトしてきている印象を受けます。

| 父/母 | 2代 | 3代 | 4代 | 5代 | 6代（一部のみ） | | |
|------------|--------------------------|------------|-------------------|----------------|---------------------------------|-----------------|----------------|
| ロードカナロア | キングカメハメハ | Kingmambo | Mr. Prospector | Raise a Native | Native Dancer | | |
| | | | Miesque | Gold Digger | Nashua | | |
| | | | マンファス | Last Tycoon | Nureyev (≒Fairy King) | Northern Dancer | |
| | | | | Pilot Bird | Pasadoble | Prove Out | |
| | | レディブラッサム | Storm Cat | Storm Bird | Try My Best | Northern Dancer | |
| | | | | Terlingua | Mill Princess | Mill Reef | |
| | | | | サラトガデュー | Cormorant | Blakeney | Hethersett |
| | | | | | Super Luna | The Dancer | Green Dancer |
| | Fairy King (≒Nureyev) | | Northern Dancer | | Northern Dancer | Nearctic | |
| | | | Fairy Bridge | | South Ocean | New Providence | |
| | | | Slewpy | Secretariat | Bold Ruler | | |
| | | | Little Nana | Crimson Saint | Crimson Satan | | |
| | ラルケット | ファルブラヴ | Gift of the Night | Halo | His Majesty | Ribot | |
| | | | | サンデーサイレンス | Wishing Well | Song Sparrow | Tudor Minstrel |
| | | | | | アズサユミ | トゥショウボーイ | In Reality |
| | | | スウィートコンコルド | | | | Alada |
| ファーストクラス | | | スウィートコンコルド | Nearctic | | Nearco | |
| | | | | Natalma | | Native Dancer | |
| アズサユミ | | ファーストクラス | スウィートコンコルド | Bold Reason | | Hail to Reason | |
| | | | | Seattle Slew | | Bold Reasoning | |
| | | アズサユミ | ファーストクラス | スウィートコンコルド | Rare Bouquet | Prince John | |
| | | | | | Lithiot | Ribot | |
| | | | | | Nenana Road | Kirkland Lake | |
| | | | | | Hail to Reason | Turn-to | |
| アズサユミ | ファーストクラス | スウィートコンコルド | Cosmah | Cosmic Bomb | | | |
| | | | Understanding | Promised Land | | | |
| | | | Mountain Flower | Montparnasse | | | |
| | | | テスコボーイ | Princely Gift | | | |
| | | | ソシアルバターフライ | Your Host | | | |
| | | | パーソロン | Milesian | | | |
| スウィートコンコルド | スイートルナ (≒Special) | スピードシンボリ | | | | | |

POINT

- ① 「ヌレイエフ≡フェアリーキング」5×3が配合の核
- ② フェアリーキングの推進力を活かしたスピード型
- ③ 5代母のスイートルナは、ヌレイエフやフェアリーキングの牝祖であるスペシャルと相似な関係
- ④ 古馬になって緩さが抜けたことで、距離適性が短めになりつつある

Specialとスイートルナの共通点をまとめた簡易血統表



サートウルナーリア

主な勝鞍：皐月賞、ホープフルSなど

本馬の2代母の父・サドラーズウェルズは欧州のスタミナ血統。重厚さが強いいため、切れ味を削いでしまう場合があります。それが良いか悪いかはさておき、冷静に考えてみてください。神戸新聞杯で上がり32秒3の瞬発力をノーステッキで繰り出した馬の、2代母の父であることに違和感を覚えませんか？

本馬には一般的な血統論とは決定的に違うところがあります。それは名牝シーザリオの子だということ。シーザリオはサドラーズウェルズを母の父にもちなながら、俊敏な切れ味を伝える繁殖牝馬。字面のイメージから大きく逸脱した、異端な存在なのです。

そこで僕はこう思うことにしています。「サドラーズウェルズが『フェアリーキング』に入れ替わっている」のだと。サドラーの全弟であるフェアリーキングは、兄とは違ってスピードに長けています。この血がシーザリオの母の父ならば、瞬発力にも合点がいくと思うのです。まあ冗談半分のネタだと思ってください。ね。半分は本気ですが（笑）

いずれにしても、本馬はロードカナロアの配合論で考えると矛盾が生じるので、深追いしないほうがよさそうです。ひとつ真面目に書くなら、カナロアとシーザリオの組み合わせは、いろいろなクロスが発生する相似配合になります（詳細は下段の血統表を参照）。これによってシーザリオの資質が刺激され、優れた切れ味を授けているのでしよう。

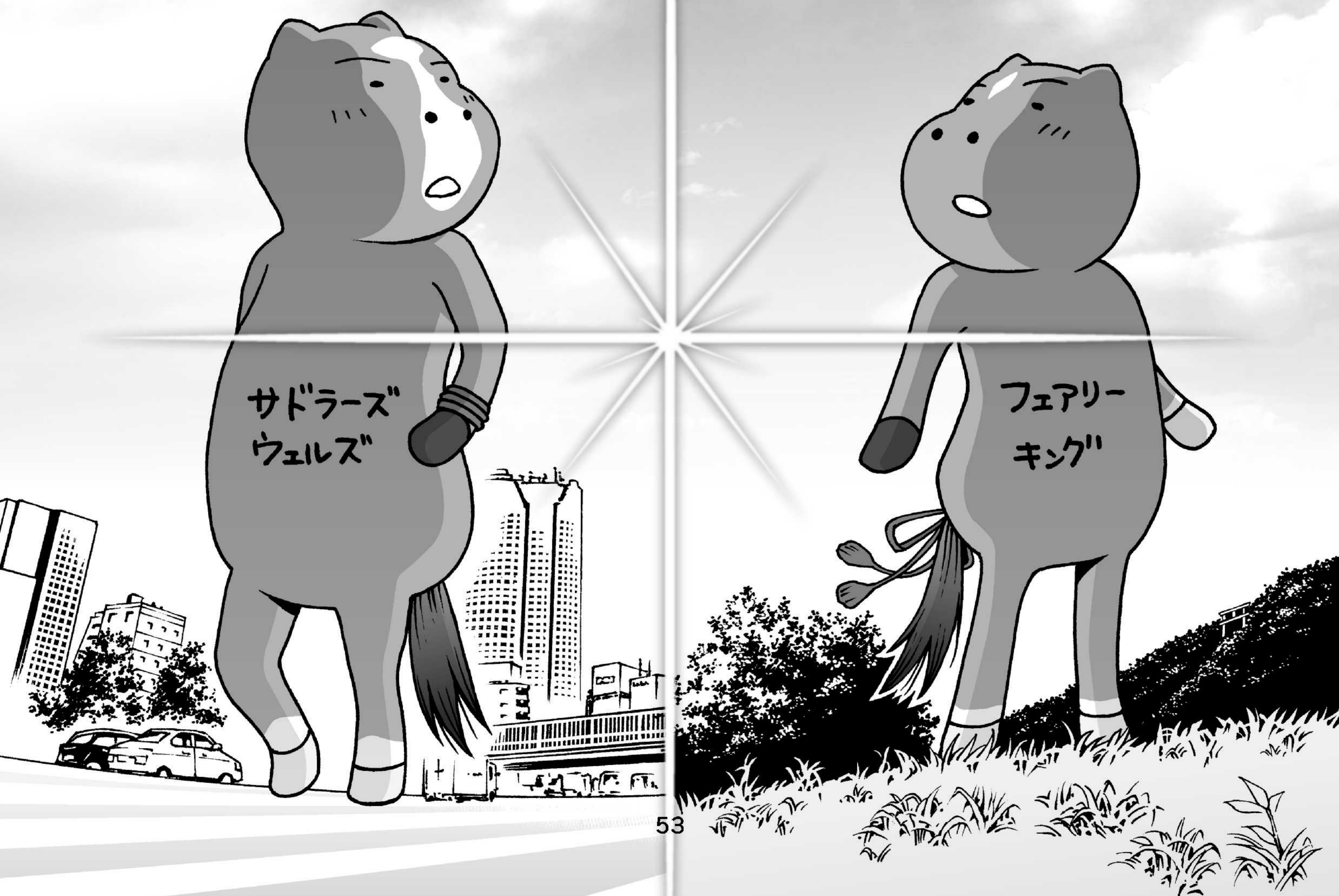
| 父/母 | 2代 | 3代 | 4代 | 5代 (父のみ) |
|---------|-----------|--------------------------------------|---|--------------------------------------|
| ロードカナロア | キングカメハメハ | Kingmambo | Mr. Prospector | Raise a Native |
| | | | Miesque | Nureyev (≒Sadler's Wells) |
| | | マンファス | Last Tycoon (≒マルゼンスキー) | Try My Best |
| | | | Pilot Bird | Blakeney |
| | レディブラッサム | Storm Cat (≒マルゼンスキー) | Storm Bird | Northern Dancer |
| | | | Terlingua | Secretariat (≒Sir Gaylord) |
| | | サラトガデュー | Cormorant | His Majesty |
| | | | Super Luna | In Reality |
| シーザリオ | スペシャルウィーク | サンデーサイレンス | Halo | Hail to Reason |
| | | | Wishing Well | Understanding |
| | | キャンペンガール | マルゼンスキー (≒Last Tycoon ≒Storm Cat) | Nijinsky |
| | | | レディーシラオキ | セントクレスピ |
| | キロフプリミエール | Sadler's Wells (フェアリーキング?) | Northern Dancer | Nearctic |
| | | | Fairy Bridge | Bold Reason |
| | | Querida | Habitat | Sir Gaylord (≒Secretariat) |
| | | | Principia | Le Fabuleux |

※ 「Nureyev≒Sadler's Wells (Fairy King?)」 「Last Tycoon≒Storm Cat≒マルゼンスキー」 「Secretariat≒Sir Gaylord」 など多くのクロスをもち、父と母による相似配合になっている

POINT

- ① 一般的なサドラーズウェルズ内包馬とはタイプが違う
- ② 切れ味は母・シーザリオによる影響
- ③ 「ヌレイエフ≡サドラーズウェルズ」
「ラストタイクーン≡ストームキャット≡マルゼンスキー」
「セクレタリアト≡サーゲイロード」など多くのクロスをもち、
相似配合によって母の特徴を色濃く受け継いでいる
- ④ 実はサドラーズウェルズはフェアリーキングと入れ替わってる？

※諸説あります(笑)



ダイアトニック

主な勝鞍：スワンズ、函館スプリントSなど

母の父がサンデーサイレンスである影響で、若い頃は軽い千四タイプという印象がありました。成長とともに重厚感が増してきて、現在は均整のとれたスプリンターにシフトしています。

本馬の配合において重要なカギを握っているのは祖母のエアレジェーロ。この牝祖はアレミロード×ストームバードという構成。全体を見ればパワー中心であり、ストームバードはクロスにもなるため、ロードカナロアの柔らかさを引き締める効果があります。しかし個々の要素をみると、「ストームバード、ボールドルーラー、プリンスキロ、メノウ」を内包しており、実は

ストームキャットと相似な構成でもあります。つまり柔らかさを引き締めるパワー補強と、ストームキャットのスピード増幅の両方に作用しているのです。一見すると相反していそうな資質に対する二重仕掛けとして、とても面白いです。

POINT

- ① 若いころは軽さが出た千四型
- ② 現在は均整のとれた短距離馬
- ③ 祖母のエアレジェーロはパワー中心だが、ストームキャットと相似な血でもある
- ④ パワー補強とスピード増幅の両方をエアレジェーロひとつで弄った二重仕掛けの配合

| 父/母 | 2代 | 3代 | 4代 | 5代 (父のみ) | |
|---------|--------------------------------|--------------------------------|-------------------|-----------------|-----------------|
| ロードカナロア | キングカメハメハ | Kingmambo | Mr. Prospector | Raise a Native | |
| | | マンファス | Miesque | Nureyev | |
| | レディブラッサム | Storm Cat (≡エアレジェーロ) | Last Tycoon | Pilot Bird | Try My Best |
| | | | Storm Bird | Blakeney | Northern Dancer |
| | | サラトガデュー | Terlingua | Cormorant | Secretariat |
| | | | Super Luna | His Majesty | In Reality |
| トゥハーモニー | サンデーサイレンス | Halo | Hail to Reason | Turn-to | |
| | | Wishing Well | Cosmah | Cosmic Bomb | |
| | エアレジェーロ (≡Storm Cat) | アレミロード | Understanding | Mountain Flower | Promised Land |
| | | | Tom Rolfe | Why Me Lord | Montparnasse |
| | | アルパインスウィフト | Storm Bird | Ribot | Bold Reasoning |
| | | | La Dame Du Lac | Northern Dancer | Round Table |

レツドルゼル

主な勝鞍：根岸S、室町Sなど

注目は4代母の父にあるドローン。ダート適性を高める効果があり、ロードカナロアとも相性が良い血。本馬の走りに大きく関わっています。血統全体の軸となっているのは「ストームキャット」・「フレンチデピュティ」3×2です。アメリカのスピードを増幅するニアリークロスで、短距離で7勝を挙げる脚の速さを支えています。さらにもうひとつ、「ターリングア」・「マーストンズミル」4×5も興味深い仕掛けです。ターリングアはストームキャットのお母さんにあたる血。つまり本馬はストームキャットとその母を同時に刺激して、スピードを何重にも引き出した

特化型の配合と言えます。

最近の走りからは脆さが消えて、ずいぶんと逞しくなった印象を受けます。これはおそらくヌレイエフ5×5のパワー効果でしょう。仕上がり早のアメリカ血統と比べて、ヌレイエフのようなヨーロッパ血統は表面化するのが遅く、じっくりと根付いていく傾向があります。円熟期を迎えたことで、競走馬としてひとつ上の領域に到達したようです。

POINT

- ① ダート適性はドロンの影響
- ② ストームキャットとその母を同時に刺激
- ③ アメリカのスピードを何重にも引き出した特化型
- ③ 現在はヌレイエフのパワーが根付いて逞しさがアップ

| 父/母 | 2代 | 3代 | 4代 | 5代 (一部のみ) | |
|----------|---------------------------|---------------------------|-----------------|--------------------------------|---------------------------------------|
| ロードカナロア | キングカメハメハ | Kingmambo | Mr. Prospector | Raise a Native | |
| | | マンファス | Miesque | Nureyev | |
| | レディブラッサム | Storm Cat (≡フレンチデピュティ) | Last Tycoon | Storm Bird | Try My Best |
| | | | Pilot Bird | Terlingua (≡Marston's Mill) | Blakeney |
| | | サラトガデュー | Cormorant | Northern Dancer | |
| | | | Super Luna | His Majesty | |
| | | | | In Reality | |
| フレンチノワール | フレンチデピュティ (≡Storm Cat) | Deputy Minister | Vice Regent | Northern Dancer | |
| | | Mitterand | Mint Copy | Bunty's Flight | |
| | パープルホワイト | フジキセキ | Hold Your Peace | Laredo Lass | Speak John |
| | | | サンデーサイレンス | ミルレーサー | Bold Ruler |
| | | カノープス | | Theatrical | Marston's Mill (≡Terlingua) |
| | | | | Heather Bee | Nureyev |
| | | | | Drone | |

フアンタジスト

主な勝鞍：京王杯2歳S、小倉2歳Sなど

ディープリンパクトは現役

時代、「空をとび」と称されたほど、しなやかさに優れた競走馬でした。しかし母の父になると重厚さが濃くなり、パワー血脈へと変容する特徴があります。その傾向をしっかりと有効利用しているのが本馬。祖母の部分にデインヒルとロベルトのパワーが入っており、変化したディープリの資質をガッチリとサポートしています。ロードカナロアの柔らかさを引き締める方向で血統全体が統一されており、ブシない潔さが好結果をもたらしたのでしよう。

本馬は母方にダンジグとロベルトを併せ持っており、これはダノンスマッシュと共通

しています。どちらも短距離で実績を残していることは、おそらく偶然ではないはず。ひとつのパターンとして覚えておきたいところです。

POINT

- ① ディープリンパクトは母の父になるとパワー血脈へと変容する
- ② デインヒルとロベルトがパワーをサポート
- ③ ダンジグとロベルトを併せ持つ点は短距離での実績が目立つパターン

| 父/母 | 2代 | 3代 | 4代 | 5代(父のみ) |
|-----------|-------------------|----------------|----------------|-----------------|
| ロードカナロア | キングカメハメハ | Kingmambo | Mr. Prospector | Raise a Native |
| | | マンファス | Miesque | Nureyev |
| | | | Last Tycoon | Try My Best |
| | レディブラッサム | Storm Cat | Pilot Bird | Blakeney |
| | | | Storm Bird | Northern Dancer |
| | | サラトガデュー | Terlingua | Secretariat |
| ディープリンアスク | ディープリンパクト | サンデーサイレンス | Cormorant | His Majesty |
| | | | Super Luna | In Reality |
| | | ウインドインハーヘア | Halo | Hail to Reason |
| | マーズプリンセス | デインヒル | Wishing Well | Understanding |
| | | | Alzao | Lyphard |
| | | ディアーマミ | Burghclere | Busted |
| | ディアーマミ | Roberto | Danzig | Northern Dancer |
| | | | Razyana | His Majesty |
| | Carnival Princess | Hail to Reason | Prince John | |

キングオブユージュ

主な勝鞍：目黒記念など

マイルで結果が出せず苦勞した馬ですが、中距離に活路を見出して覚醒。4連勝で目黒記念を制しています。ロードカナロア牡駒で2400mの重賞を勝っているのはサートゥルナーリアと本馬の2頭のみ。どちらも「ヌレイエフ・サドラーズウェルズ」の二アリークロスをもち、欧州のスタミナを増幅している点が興味深いですね。ただサートゥルナーリアは「サドラー」らしからぬ「異質なタイプ」。2頭を同一視して考えるのは抵抗があります(苦笑) 本馬のほう伝わり方としては正当でしょう。

しなやかな走りが目を引きますが、これは3代母のリッ

ジプールがサーアイヴァー3×3になっており、柔らかさの塊になっているためだと思われます。この影響で体質が緩く、あまり機敏な動きができません。そのぶん長めの距離でだらっと走るほうが向いているようです。

POINT

- ① サドラーズウェルズのスタミナが距離適性を長めにしている
- ② 3代母・リッジプールがサーアイヴァー3×3
- ③ 体質が緩く、ゆったり走るほうが向いている

| 父/母 | 2代 | 3代 | 4代 | 5代(父のみ) |
|---------|-------------|-------------------------------------|-----------------|-------------------------------------|
| ロードカナロア | キングカメハメハ | Kingmambo | Mr. Prospector | Raise a Native |
| | | | Miesque | Nureyev (≒Sadler's Wells) |
| | | マンファス | Last Tycoon | Try My Best |
| | | | Pilot Bird | Blakeney |
| | レディブラッサム | Storm Cat | Storm Bird | Northern Dancer |
| | | | Terlingua | Secretariat |
| | | サラトガデュー | Cormorant | His Majesty |
| | | | Super Luna | In Reality |
| ファイノメナ | Galileo | Sadler's Wells (≒Nureyev) | Northern Dancer | Nearctic |
| | | | Fairy Bridge | Bold Reason |
| | | Urban Sea | Miswaki | Mr. Prospector |
| | | | Allegretta | Lombard |
| | Caumshinaun | Indian Ridge | Ahonoora | Lorenzaccio |
| | | | Hillbrow | Swing Easy |
| | | Ridge Pool (Sir Ivor 3×3) | Bluebird | Storm Bird |
| | | | Casting Couch | Thatching |

※3代母のRidge PoolがSir Ivor 3×3をもつ

イベリス

主な勝鞍：アーリントンC、京都牝馬Sなど

ヴァイスリージエント、アリーダーのパワーが効いているので非力さはありませんが、2代母の父の血統内にサーアイヴァーがあるため、軽さが強いタイプです。本馬はサートリストラムを経由してサーアイヴァーを補給しており、「ディーピンパクトを経由しない」というカナロア牝駒の定石を踏んでいます。

このように配合の核となるのはサーアイヴァーですが、本馬のスピードは母の父・ボストンハーバーの影響を色濃く受けているように感じます。ボストンハーバーはワンペーシな気質があり、タメて切れる脚質ではありません。しかし速めのペースをおなじりズ

ムで機械的に走るつづけることができないため、追いかける側としては息を整える隙がなく厄介なはず。タフな消耗戦だと脆さが出るところがありますが、軽さ主体の牝駒ですから、これは仕方がないでしょう。

POINT

- ① ディーピンパクトを経由せずサーアイヴァーを補給
- ② ボストンハーバーの影響を受けたワンペース気質のスピード型
- ③ 消耗戦だと少し脆い

| 父/母 | 2代 | 3代 | 4代 | 5代 (父のみ) |
|----------------|------------|--------------|--------------------|-----------------|
| ロードカナロア | キングカメハメハ | Kingmambo | Mr. Prospector | Raise a Native |
| | | マンファス | Miesque | Nureyev |
| | | | Last Tycoon | Try My Best |
| | | レディブラッサム | Storm Cat | Pilot Bird |
| | Storm Bird | | | Northern Dancer |
| | サラトガデュー | | Terlingua | Secretariat |
| | | | Cormorant | His Majesty |
| | セレブラール | ボストンハーバー | Capote | Seattle Slew |
| Too Bald | | | | Bald Eagle |
| Harbor Springs | | | Vice Regent | Northern Dancer |
| | | | Tinnitus | Restless Wind |
| モンローウォーク | | Sir Tristram | Sir Ivor | Sir Gaylord |
| | | | Isolt | Round Table |
| | | Amarissa | Alydar | Raise a Native |
| | | | Amaranda | Bold Lad (IRE) |

ジョーカナチャン

主な勝鞍：アイビスサマーダッシュなど

ヌレイエフをクロスして、ミスタープロスペクターをクロスしない構図は、アーモンドアイとおなじです。ただ本馬は生粋のスプリンターに出しており、アーモンドとはタイプがまったく違います。

そうだった理由は主に二つあります。ひとつは母の父のネオユニヴァースを通じて『シャーペンアップ』を補給していること。現役時代にスプリントG1のミドルパークSを勝っている血が、カナロア牝駒を短距離志向へといざなっています。そしてもうひとつは、2代母の父・エフィシオの存在。現役時代に短距離路線で活躍した馬で、直線1000mレースの勝利経験

もありません。ジョーカナチャンは千直競馬で5戦3勝2着1回。この巧者ぶりはエフィシオの影響が少なからずあるはずです。

POINT

- ① ヌレイエフのクロス+ミスプロの非クロス
- ② シャーペンアップが短距離志向にいざなう
- ③ 千直巧者はエフィシオの影響か

| 父/母 | 2代 | 3代 | 4代 | 5代 (父のみ) |
|---------|----------|---------------|-------------------|-------------------|
| ロードカナロア | キングカメハメハ | Kingmambo | Mr. Prospector | Raise a Native |
| | | | Miesque | Nureyev |
| | | マンファス | Last Tycoon | Try My Best |
| | | | Pilot Bird | Blakeney |
| | レディブラッサム | Storm Cat | Storm Bird | Northern Dancer |
| | | | Terlingua | Secretariat |
| | | サラトガデュー | Cormorant | His Majesty |
| | | | Super Luna | In Reality |
| ラッキーダイス | ネオユニヴァース | サンデーサイレンス | Halo | Hail to Reason |
| | | | Wishing Well | Understanding |
| | | ポインテッドパス | Kris | Sharpen Up |
| | | | Silken Way | Shantung |
| | ミスベガス | Efisio | Formidable | Forli |
| | | | Eldoret | High Top |
| | | Dwingeloo | Dancing Dissident | Nureyev |
| | | | Thank One's Stars | Alzao |



僕が血統の世界に足を踏み入れるきっかけとなったのは、血統研究家の笠雄二郎氏、栗山求氏、望田潤氏の血統論と出会ったことです。僕の血統考察の礎は先生方の血統論によって築かれており、本書においても様々な場面で活きています。これまで多くを学ばせていただいたことを心より感謝申し上げます。

笠雄二郎先生・栗山求先生・望田潤先生が運営する ホームページ、及びブログの URL

『ケヤキの向こう（笠先生のHP）』 <http://www.tescogabby.com/>

『栗山求の血統 BLOG』 <http://kuriyama.miesque.com/>

『血は水よりも濃し 望田潤の競馬 blog』 <http://blog.goo.ne.jp/nas-quillo>

血統・配合の競馬総合サイト 『血統屋』

<http://miesque.com/>

『POG 好配合馬リスト』、『一口馬主好配合馬ピックアップ』、種牡馬別の『産駒完全データ』など、競馬に役立つ商品が販売されています。読み物も豊富に揃っており、笠先生の代表作『サラブレッド配合史』、『血統論』もここで購入できます。

note : 「(別館) 配合パズル工房」

https://note.com/kurigasila_kaz

Twitter : @kurigasila_kaz

Instagram : @kaz.sato_kurigasila (イラスト投稿用)

kurigasila_keiba (血統考察用)

Fans' : <https://www.fansnet.jp/kurigasila-kaz>

メール : blood-puzzle@s3.dion.ne.jp

配合パズル解血新書 ロードカナロア編

奥付

発行 2021年4月20日

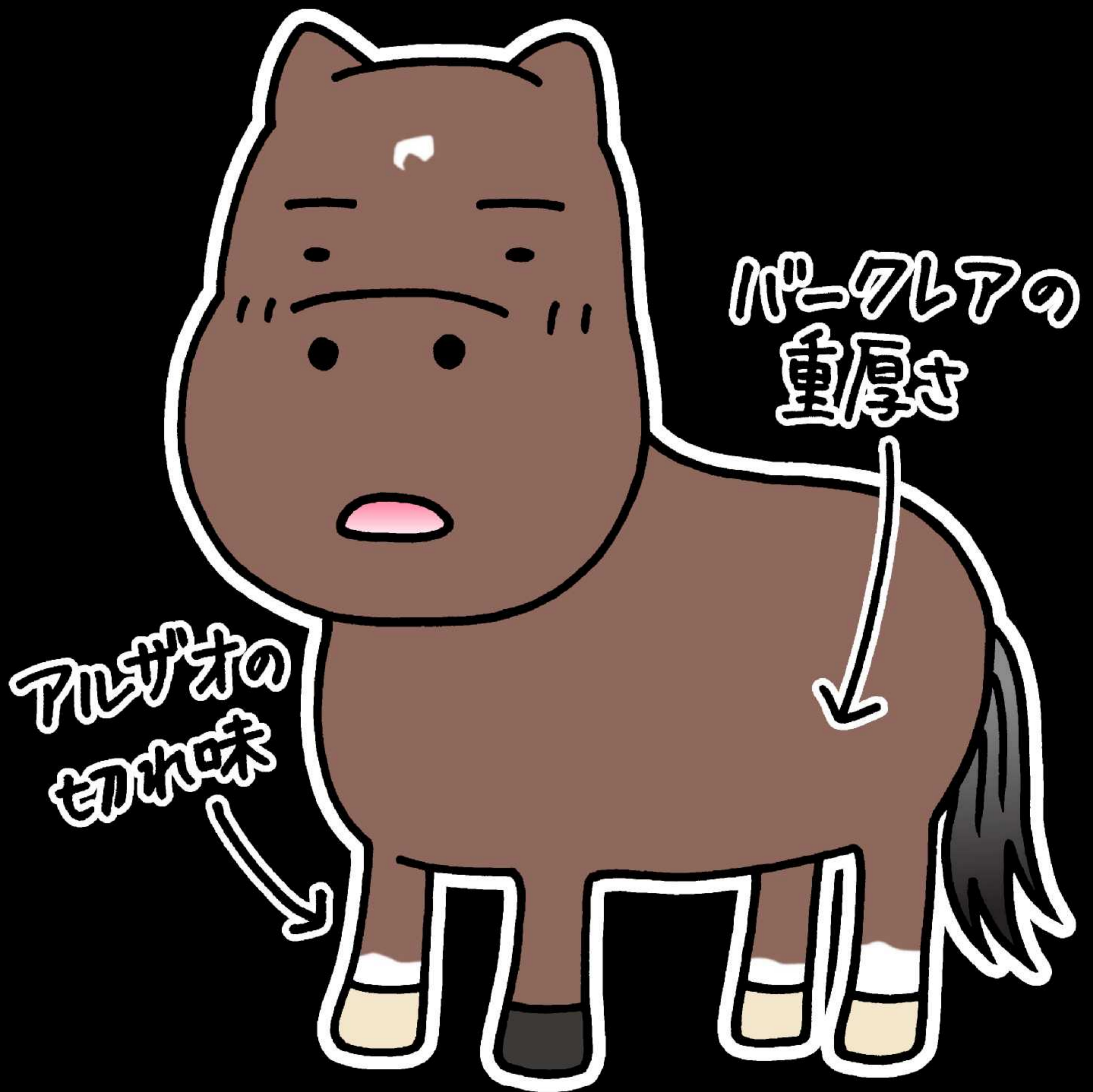
制作 配合パズル工房

(文章) くりがしら

(絵) 佐藤かずあき

配合パズル解血新書

母の父デーパインパクト編



配合パズルでアタリはわかる
デーパインパクト編(2020)に
収録されています



紙書籍版は
「配合パズル工房」、「Amazon」
電子書籍版は
「血統屋」にてお買い求めください

← この表紙が目印！

おわり

配合パズル解血新書

